

2025(令和7)年度 中小企業人材採用・魅力発信サポート事業
～千葉県補助事業～

2025
10TH

千葉県採用力向上 サポートプロジェクト 事業報告書

千葉県商工会議所連合会
千葉県商工会連合会
共催



チーバくん



採用力向上 ※参加・登録無料
サポートプロジェクト

千葉県商工会議所連合会・千葉県商工会連合会

一般社団法人 千葉県商工会議所連合会
中小企業人材サポートグループ



1. リクルーター実践ゼミ

本プロジェクトの中心的プログラムとなる「リクルーター養成ゼミ」を、今年度、新たな講師陣3名とカリキュラムのもと、「リクルーター実践ゼミ」として大幅リニューアルしました。3テーマ×3日間のユニット制を導入し、千葉クラス計9日間、柏クラス計6日間。PBL・アクティブラーニング型の実践講座を実施。中小企業の採用担当者だからこそ持ち合わせてほしい「採用・育成・定着」のスキル向上を目指しました。

実施期間 2025年7月～2026年1月
 参加数 【魅せる編】26社26名 【整える編】25社25名
 【アピール編】25社25名



2. 管理職の為にレベルアップ講座

今年度は新たに講師2名を迎え、即戦力として活躍しながらマネジメントを担う多忙な管理職の実情に合わせて、従来の講座を大幅にアップデートしました。1ユニット2日間×2の、計4日間の参加しやすい構成へとリニューアル。現代の管理職に求められる「人材育成」と「業務改善」の2テーマに特化し、受講生の最終満足度は100%となりました。

実施期間 2025年7月～10月
 参加数 【人材編】12社16名 【強化編】11社13名

3. 若手社員のためのスキルアップラボ

昨年度リニューアルした、入社3年目くらいまでの若手社員向け全6回の本講座を今年度も実施しました。他社若手とのグループワークを通じてビジネススキルの吸収と自己理解を深め、最終回の「成果発表総選挙」では自社の魅力や自身の成長を発表。発信力・整理力の向上が見られ、上司アンケートでも満足度100%の評価を得ました。

実施期間 2025年7月～10月
 参加数 15社22名



4. 採用力向上セミナー（1DAY）

採用・育成・定着力の向上をテーマとした5種類のセミナーを、4つの会場にて計8本開催しました。

- ・「現代の若者の就活意識に迫るセミナー
 ～大学・学生の視点から～」
- ・「中小企業のためのSNS活用術
 ～求人広告に頼らず人材とつながる方法～」(2回)
- ・「『自社の魅力』を伝えきる！動画を活用した採用ブランディング」(2回)
- ・「未来のタネをまこう！高校生採用の基本と変化する市場」
- ・「知って差がつく！学び直して休みも成果も増やすセミナー」(2回)

実施期間 2025年5月～2025年11月
 参加数 142社161名





5. 企業の魅力発表会

リクレーター実践ゼミの連動プログラムとなる「企業の魅力発表会」（自社PRプレゼン大会）を、今年度は5教育機関9枠（千葉経済大学、敬愛大学、和洋女子大学、千葉商業高等学校、国際理工カレッジ専門学校との授業連携）で実施した。学生・生徒は、企業の自社PRプレゼン（5分）を聞き、審査員として、審査フォームへ感想を入力。参加企業へは審査フォームのレポートをフィードバックしました。

実施期間 2025年11月～12月 参加学生・生徒数 496名
アンケート回答学生数 475名（回収率95.7%）
参加企業 33社33名 見学企業 13社13名

6. 自社PR発信セミナー

リクレーターゼミOBOG企業の自社PR機会の提供、学生・生徒の県内企業への就職促進策を目的とし、各教育機関との連携により、4教育機関9枠（淑徳大学、和洋女子大学、中央学院大学、国際理工カレッジ専門学校）の授業・キャリア枠を活用して実施しました。

実施期間 2025年5月～2026年1月 参加学生数 219名
アンケート回答学生数 207名（回収率94.5%）
参加企業数 29社31名 見学企業 2社2名



7. 高校生と保護者、先生の為の業界理解セミナー

今年度の新規プログラム。高校生と保護者、先生を主な対象として、業界について分かりやすく学ぶことができる教材「業界&企業研究ガイド キミの未来発掘図鑑」を、業界を代表する県内企業9社にご参加いただき制作しました。この冊子をもとに、高等学校にて業界説明動画視聴と交流会を実施。働くことのリアル・理解を深める機会となりました。

- ・大網高等学校 2026年1月 参加学生数 113名
- ・姉崎高等学校 2026年2月 感染症により中止
- ・佐倉南高等学校 2026年3月 参加学生数 69名

8. 就職情報交換会

県内外の教育機関のキャリア支援の担当者と企業の採用担当者が一堂に会し、情報交換を実施する機会として例年実施しております。
中小企業の新卒採用機会と、学生・生徒の県内就職促進を目的に実施。

実施日 高等学校向け（2025年6月27日/市原エリア版10月3日）
大学・専修学校向け（2025年7月4日/市原エリア版10月3日）
参加数 企業 173社、高等学校 32校、大学・短大・専修学校 36校



9. まずは飛び込め！企業の魅力を考える会

今期で6回目の開催となる千葉経済大学との共同開発プログラムとして、学生インターンシップの提供、参加企業の認知度向上・社内活性化を目的として実施しました。

学生ひとりにつき2社（各2日間）、本人希望および担当教授の意向を受けた企業にて、8月・9月でインターンシップを実施。11/9の「インターンシップ報告会」では学生より体験報告があり、ベストチーム賞を決定しました。

実施 2025年8月～9月（夏休み期間）
参加学生数 20名 参加企業数 5社

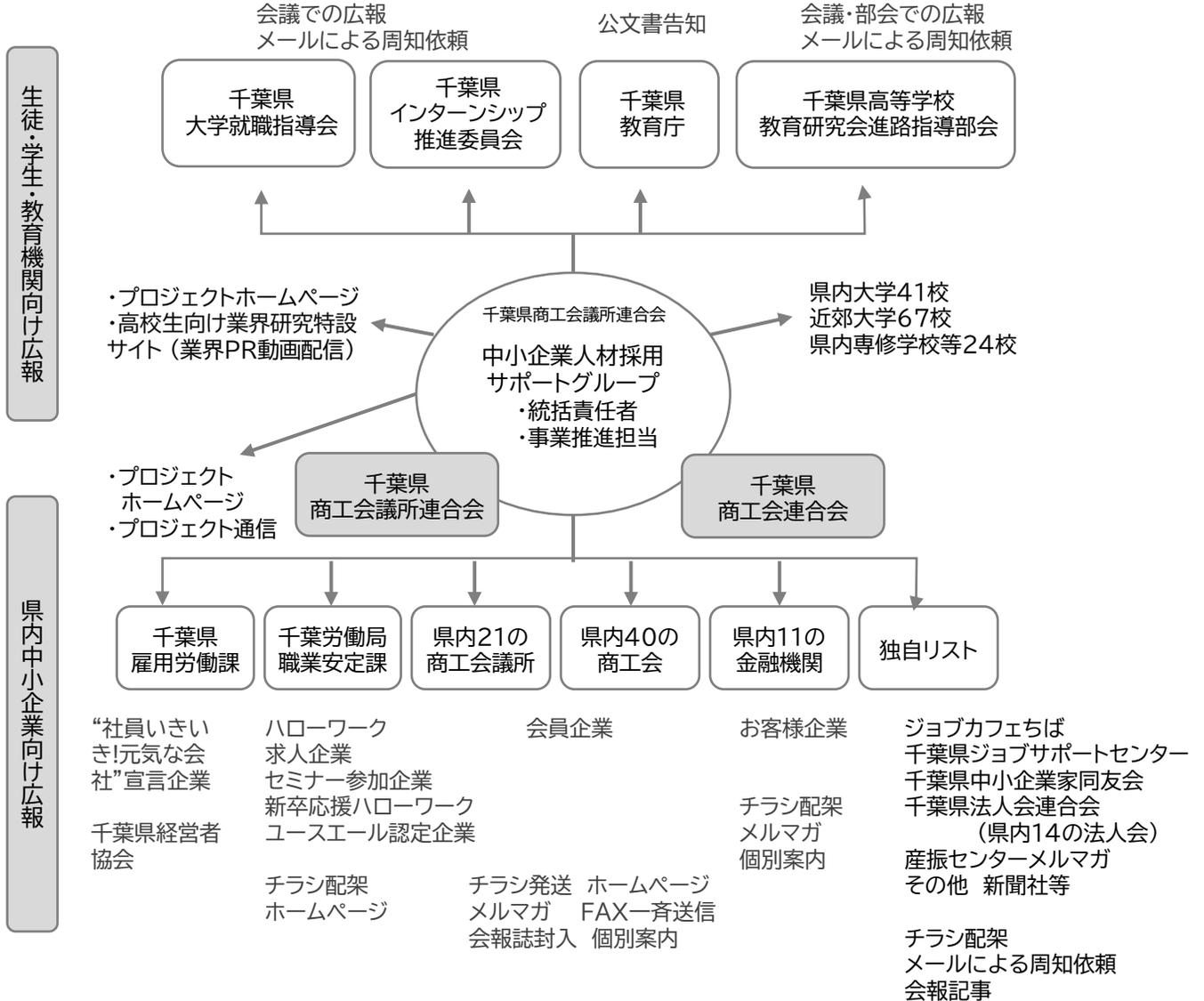
1	プロジェクト概要	
	プロジェクト概要と広報・連携体制	4
	広報活動状況	5
	プロジェクト登録企業の推移/今年度登録企業プロフィール	6
2	リクルーター実践ゼミ	
	概要	7
	アンケート集計結果	8
3	企業の魅力発表会 R枠(自社PRプレゼン大会)	
	概要	10
	参加学生アンケート集計結果	11
	参加企業アンケート集計結果	12
4	リクルーターゼミ ブラッシュアップ講座	
	概要	
	アンケート集計結果	14
5	若手社員のためのスキルアップラボ	
	概要	17
	アンケート集計結果	
	アンケート集計結果(成果発表総選挙 上長参加)	20
6	管理職の為のレベルアップ講座	
	概要	
	アンケート集計結果	21
7	採用力向上セミナー(1DAY)	
	概要	24
	アンケート集計結果	25
8	保護者対策 効果的な自社PRの仕方を学ぶセミナー	
	概要	
	アンケート集計結果	27
9	保護者向けセミナーと千葉県内企業研究セミナー	
	概要	
	アンケート集計結果	28
10	高校生と保護者、先生の為の業界理解セミナー	
	概要	30
	アンケート集計結果(千葉県立大網高等学校)	31
	アンケート集計結果(千葉県立佐倉南高等学校)	32
	高校生向け業界研究特設ページ	33
11	自社PR発信セミナー/自社PRプレゼン審査会	
	概要	34
	アンケート集計結果(淑徳大学 千葉キャリア支援室主催)	35
	アンケート集計結果(各教育機関)	36
12	就職情報交換会(SJK)	
	概要	
	アンケート集計結果	38
13	就活に役立つセミナー	
	概要	
	アンケート集計結果	43
14	まずは飛び込め！企業の魅力を考える会	
	概要	44
	アンケート集計結果	45
15	ワイガヤLab × リクルーター養成ゼミ	
	概要	47
16	教育機関連携(千葉県高等学校教育研究会進路指導部会・研究協議会)	
	概要	
	アンケート集計結果	48
17	インターンシップ受け入れ	49
18	橋渡し支援	50
19	連携会議	50
20	周知用チラシご紹介	51

千葉県商工会議所連合会および千葉県商工会連合会が共催する「千葉県採用力向上サポートプロジェクト」は、今期で第10期目という節目の年を迎えました。登録企業数は1,110社を超え、これまでのプログラム利用企業数の累計は5,300社以上となりました。

今年度のビジネススクール企画においては、従来リクレーター向けおよび管理職向けに5～7日間の連続型で実施していたプログラムを見直し、より受講しやすい形へと再構築しました。具体的には、2～3日間を1ユニットと定義し、ユニット単位で受講可能な仕組みへとリニューアルを図りました。リクレーター向けは3ユニット構成、管理職向けは2ユニット構成として見直しを行い、各ユニットのテーマに応じて専門講師を招聘するなど、市場環境や企業ニーズの変化に柔軟に対応できる設計としました。

また、リクレーター向け講座参加企業を対象に提供している教育機関連携プログラムでは、自社PRプレゼンテーションの機会提供を中心に展開。その結果、約1,400名の学生・生徒が県内中小企業と接点を持つ機会を創出しました。さらに、高校生向けの業界研究企画として、同じくリクレーター向け講座参加企業へ周知を行い、「キミの未来発掘図鑑」と題した業界ガイドブックを作成しました。本冊子では9業界を紹介し、各ページに業界紹介動画へアクセスできる二次元コードを掲載しました。業界紹介動画は各企業が自社で企画・制作を行い、自らの言葉と映像で業界や仕事の魅力を発信する形としました。

本取り組みは、高校生への情報提供にとどまらず、県内中小企業に対する支援の一環として実施したものです。動画制作への挑戦を通じて、企業がデジタル発信や映像表現に主体的に取り組む機会を創出し、広報力の底上げや自社ブランディングの強化につなげることを意図しました。冊子は県内高等学校へ配布するとともに、同コンセプトに基づく授業を2校で実施しました。



■千葉県採用力向上サポートプロジェクト通信

プロジェクト登録、各プログラム申込者に対しプロジェクト通信を配信しました。送信件数：27件
今年度の配信状況は以下の通りです。

配信月	配信数	主な内容
4月	2	事業のお知らせ・インターンシップマッチングフェア周知
5月	4	実施予定のプログラム/就職情報交換会 周知など
6月	1	各プログラム申込案内周知
7月	3	各プログラム申込案内、連携先セミナー周知など
8月	1	各プログラム申込案内、連携先セミナー周知
9月	3	各プログラム申込案内、連携先セミナー周知
10月	2	連携先セミナー周知、プログラム実施報告など
11月	2	教育機関連携プログラム 見学案内、連携先セミナー周知
12月	2	実施プログラム申込案内、連携先セミナー周知
1月	3	橋渡し支援、連携先セミナー周知など
2月	2	セミナー周知など
3月	2	プログラム周知、実施報告など

実施するセミナーの周知策及びホームページへの実施報告などを掲載。他の連携事業からのセミナー情報なども提供。

◇リクゼミOBOGグループリスト

リクルーター向け講座に参加し、企業の魅力発表会でプレゼン実績のある企業を登録。

実施する教育機関連携プログラムの案内を中心に活用
送信件数：9件

■広報活動

◇チラシ配架/プログラム周知

- ・千葉県商工労働部 “社員いきいき!元気な会社”宣言企業 メルマガ / 千葉県経営者協会 / 産振センターメルマガなど、掲載タイミングのあう日程を確認をし、掲載依頼
- ・連携会議参加機関及び関係先へのメール送信を主体とした連絡
- ・商工会議所、会報誌への折込(千葉・市原・船橋・八千代・松戸・市川・習志野・流山)

◇ホームページ

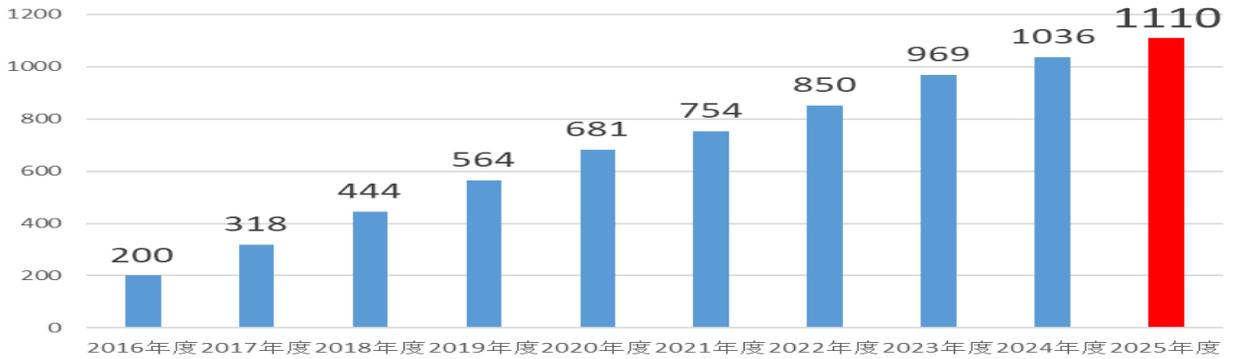
- プロジェクト本サイト <https://chiba-saioryoku.jp/>
プロジェクト単独ホームページを運用。活動内容の周知、報告を図り、よりタイムリーに取組内容を共有できるように更新を図っている。
今年度はトップ画面の画像を変更
今年度の訪問件数 約6500 PV数 約12,000



- 高校生向け業界研究特設サイト <https://chiba-saioryoku.jp/miraihakkutsu-zukan>
高校生を対象とした業界&企業研究ガイド
キミの未来発掘図鑑のWeb版
進路指導枠での活用を促進。教育機関を通じて、保護者への周知も実施。



■プロジェクト登録企業の推移



■今年度登録企業プロフィール

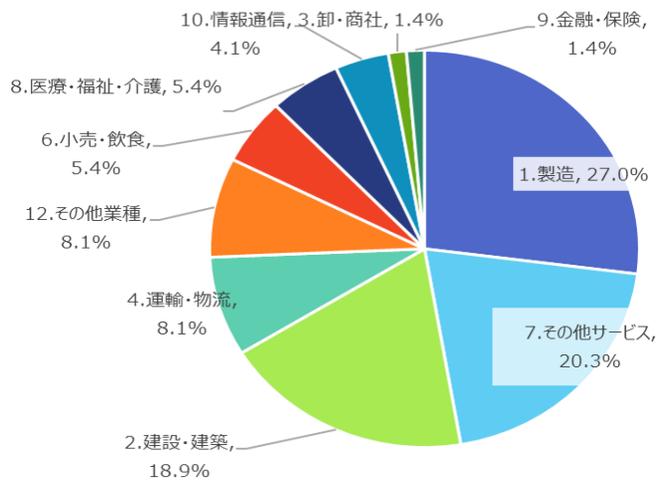
◇プロジェクト認知ルート ※複数回答可

1.商工会議所・商工会からの紹介、チラシ	42	56.8%
2.千葉県商工労働部からの案内（“社員いきいき!元気な会社”宣言企業）	5	6.8%
3.金融機関からの紹介、チラシ	1	1.4%
4.教育機関からの紹介、チラシ	0	0.0%
5.労働局・ハローワークからの紹介、チラシ	2	2.7%
6.就労支援施設からの紹介、チラシ	1	1.4%
7.ホームページ等ネット検索	7	9.5%
8.他の企業からの紹介	3	4.1%
9.法人会からの紹介、チラシ	1	1.4%
10.採用力向上サポートプロジェクトからの案内、チラシ	1	1.4%
11.Web/動画広告/DM	2	2.7%
12.その他	12	16.2%

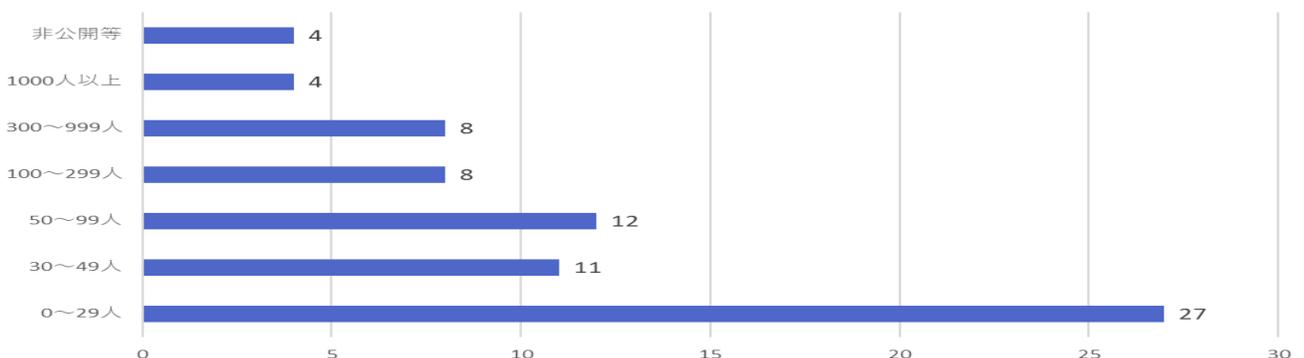
◇業種

※複数回答可

1.製造	20	27.0%
2.建設・建築	14	18.9%
3.卸・商社	1	1.4%
4.運輸・物流	6	8.1%
5.ホテル・旅館・宿泊業	0	0.0%
6.小売・飲食	4	5.4%
7.その他サービス	15	20.3%
8.医療・福祉・介護	4	5.4%
9.金融・保険	1	1.4%
10.情報通信	3	4.1%
11.農林水産	0	0.0%
12.その他業種	6	8.1%



□従業員規模



■概要

- ・今期で10年目を迎える採用担当者向けビジネススクールを、新たな講師陣とカリキュラムのもと、「リクルーター“実践”ゼミ」として大幅にリニューアルしました。
- ・参加しやすい【3テーマ×3日間】のユニット制を新たに導入。昨年度に引き続き、千葉・柏の2クラスで実施し、グループワークを中心とした実践型講座として展開しました。講師陣との設計段階から、各スクール共通でPBL・アクティブラーニング形式を取り入れ、自社の課題に参加者自らが気づける課題フォーマットを提供するなど、実務レベルでのスキル向上を意識した構成としました。
- ・講座期間中に欠席となった受講者に対しては、テキストの送付および電話によるフォローを実施しました。
- ・講座プログラムの一環として実施した「企業の魅力発表会（自社PR大会）」には、現役受講生15社15名が参加しました（別途報告済み）。

<魅せる編：自社PR・ブランディング> 参加満足度 96.2%

担当講師：株式会社ライフデザインラボ 村山 寛樹氏

<整える編：採用の仕組み化・コスト整理> 参加満足度 95.8%

担当講師：株式会社トレーナビリティ 新井 重成氏

<アピール編：自社のファンを作る> 参加満足度 79.3%

担当講師：株式会社アントルビーンズ 鈴木 誠一郎氏

■出欠状況 ・受講人数延べ 61社61名（申込人数延べ 64社68名）

	魅せる編						整える編						アピール編					
	1日目		2日目		3日目		1日目		2日目		3日目		1日目		2日目		3日目	
千葉クラス	7/23(水)		8/6(水)		8/27(水)		9/10(水)		10/7(火)		10/27(月)		11/19(水)		12/3(水)		1/14(火)	
	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数
出席予定者数	18社	18人	15社	15人	16社	16人	19社	19人	17社	17人	14社	14人	25社	25人	25社	25人	24社	24人
出席者数	13社	13人	13社	13人	14社	14人	13社	13人	13社	13人	12社	12人	20社	20人	17社	17人	20社	20人
欠席者数	5社	5人	2社	2人	2社	2人	6社	6人	4社	4人	2社	2人	5社	5人	8社	8人	4社	4人
	72.2%		86.7%		87.5%		68.4%		76.5%		85.7%		80.0%		68.0%		83.3%	
柏クラス	7/25(金)		8/8(金)		8/28(木)		9/16(火)		10/10(金)		10/28(火)							
	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	平均出席率 77.1%					
出席予定者数	8社	8人	9社	9人	7社	7人	5社	5人	8社	8人	8社	8人						
出席者数	7社	7人	7社	7人	5社	5人	5社	5人	8社	8人	8社	8人						
欠席者数	1社	1人	2社	2人	2社	2人	0社	0人	0社	0人	0社	0人						
	87.5%		77.8%		71.4%		100.0%		100.0%		100.0%							
2クラス合計	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数						
出席予定者数	26社	26人	24社	24人	23社	23人	24社	24人	25社	25人	22社	22人						
出席者数	20社	20人	20社	20人	19社	19人	18社	18人	21社	21人	20社	20人						
欠席者数	6社	6人	4社	4人	4社	4人	6社	6人	4社	4人	2社	2人						
	76.9%		83.3%		82.6%		75.0%		84.0%		90.9%							
	平均出席率 81.0%						平均出席率 83.3%											

■コンテンツ一覧

	日程	実施日		テーマ（予定）	主なコンテンツ（予定）	担当講師
		千葉	柏			
魅せる編 -自社PR・ブランディング-	1日目	7/23(水)	7/25(金)	自社PRの発信	・自社の魅力整理 ・ポジティブ面/ネガティブ面 ・ネガティブ面をリフレーミングする	株式会社ライフデザインラボ 村山 寛樹 講師
	2日目	8/6(水)	8/8(金)	採用ブランディング・プレゼン手法	・採用ブランディングの必要性と注目されている理由 ・プレゼン研究 ・ストーリーテリングの重要性	
	3日目	8/27(水)	8/28(木)	発信ツールの特徴・活用、プレゼン演習	・採用チャネルごとの留意点や、打ち出し手法 ・自社のファンを作るコツ	
整える編 -採用の仕組み化・コスト整理-	1日目	9/10(水)	9/16(火)	採用に関するコストを認識する	・採用コストの算出 ・定着コストの算出	株式会社トレーナビリティ 新井 重成 講師
	2日目	10/7(火)	10/10(金)	選考プロセスを最適化する	・採用・定着プロセスの確認と改善 ・候補者が「会社を知る」ステップをデザインする	
	3日目	10/27(月)	10/28(火)	選考面接から選ばれる面接へ	・心理的安全性・キャリア安全性を伝える面接 ・コンピテンシー面接の適切な活用方法	
アピール編 -自社のファンを作る-	1日目	11/19(水)	-	あなたが欲しい人材はどこにいる？	・採用市場のトレンド理解と学生の理解 ・認知度向上のための施策（大学や学生との接点づくり）	株式会社アントルビーンズ 鈴木 誠一郎 講師
	2日目	12/3(水)	-	選考成功のカギ「カルチャーフィット」	・学生を「お客様」にしないアルバイトやインターンシッププログラムの開発 ・同感ではなく共感を生むためのコミュニケーション	
	3日目	1/14(水)	-	内定辞退の回避はできるのか？	・内定辞退回避の様々な手法 ・外に目を向ける前に内側を固める、インナーブランディング（理念浸透・文化醸成）の進め方	

■アンケート

◇講座満足度

講座満足度	魅せる編 「自社PR・ブランディング」				整える編 「採用の仕組み化・コスト整理」				アピール編 「自社のファンを作る」				全体平均
	1日目	2日目	3日目	平均	1日目	2日目	3日目	平均	1日目	2日目	3日目	平均	
1. 大変満足	60.0%	43.8%	70.6%	58.1%	85.7%	58.8%	60.0%	68.2%	47.1%	26.7%	50.0%	41.2%	55.8%
2. 少し満足	35.0%	50.0%	29.4%	38.1%	14.3%	35.3%	33.3%	27.6%	23.5%	53.3%	37.5%	38.1%	34.6%
3. どちらでもない	5.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	5.9%	6.7%	4.2%	17.6%	13.3%	0.0%	10.3%	5.4%
4. 少し不満	0.0%	6.3%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	6.7%	12.5%	10.3%	4.1%
5. 大いに不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

◇提供コンテンツの有用性

魅せる編

1日目	2日目	3日目
コンテンツの中で、自社ですぐに活用できる、活用したいと思ったものを1つ選択してください。	コンテンツの中で、特に印象に残ったものを1つ選択してください。	コンテンツの中で、特に印象に残ったものを1つ選択してください。
1. 会社の魅力（整理） 20.0%	1. 導入（振り返り） 18.8%	1. 導入（振り返り） 17.6%
2. リフレーミング 10.0%	2. 採用ブランディング 12.5%	2. 採用計画 23.5%
3. 会社の魅力（深掘り） 25.0%	3. プレゼン設計 56.3%	3. 応募媒体 41.2%
4. インナーブランディング 45.0%	4. 本日のまとめ 6.3%	4. どうやって活用したら良いか？ 11.8%
5. アウトブットゲーム 0.0%	その他: 6.3%	その他: 5.9%

整える編

1日目	2日目	3日目
コンテンツの中で、特に印象に残ったものを1つ選択してください。	コンテンツの中で、特に印象に残ったものを1つ選択してください。	コンテンツの中で、特に印象に残ったものを1つ選択してください。
1. 良い採用とは 7.1%	1. 採用プロセスの全体像 17.6%	1. 面接の目的 33.3%
2. コストの全体像と自社コストの棚卸 64.3%	2. 候補者体験とは何か 17.6%	2. これからの面接に必要な理論を理解する 66.7%
3. コストのインパクト 0.0%	3. 採用プロセスごとの候補者体験を考える 52.9%	3. さいごに 0.0%
4. コストの優先順位 21.4%	4. 候補者体験に合わせたステップアップをデザインする 11.8%	その他: 0.0%
その他: 7.1%	5. 次回にむけて 0.0%	
	その他: 0.0%	

アピール編

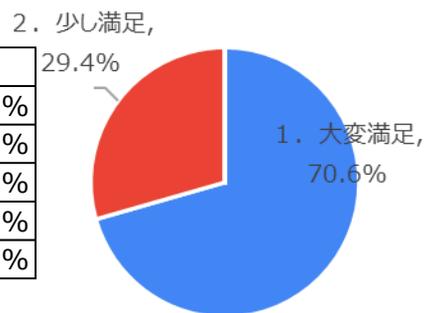
1日目	2日目	3日目
コンテンツの中で、特に印象に残ったものを1つ選択してください。	コンテンツの中で、自社にとって最も重要と考えるものを1つ選択してください。	今後貴社において「共感創造型」で採用を進めたいと考えますか？
1. 学生・若手の価値観変化 17.6%	1. カルチャーフィットとは何か 20.0%	1. はい 75.0%
2. ナラティブで伝える 23.5%	2. 価値観を見抜く質問 53.3%	2. 検討したい 25.0%
3. 認知度アップの考え方 23.5%	3. 面接の落とし穴／深掘りの型 13.3%	3. いいえ 0.0%
4. 採用チャネルの整理 0.0%	4. 試用期間での見極め 0.0%	
5. 大学との関係づくり 35.3%	5. インターンで価値観体験設計 13.3%	
その他: 0.0%	その他: 0.0%	



■魅せる編アンケート

今回のセミナー全体はいかがでしたか？

	全体		千葉クラス		柏クラス	
1. 大変満足	12	70.6%	8	66.7%	4	80.0%
2. 少し満足	5	29.4%	4	33.3%	1	20.0%
3. どちらでもない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4. 少し不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. 大いに不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%



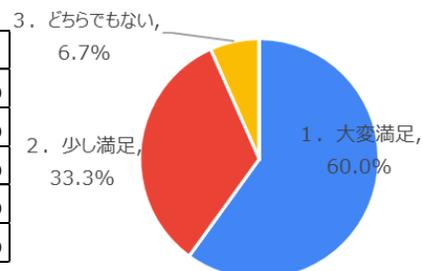
その理由をご記入ください。

- ・プレゼンにいろいろなパターンがあり、勉強になりました。他社の利用している応募媒体やどんな風に採用活動を行っているか知ることができました。
- ・グループで話し合う時間が多く、数分の会話では踏み込めないような質問ができるまでの関係構築ができた。他企業さんのいろいろな取り組みを聞くことができ、充実した時間だった。
- ・3回全て会話が活発でためになるお話も多く終始楽しかったです。ありがとうございました。

■整える編アンケート

今回のセミナー全体はいかがでしたか？

	全体		千葉クラス		柏クラス	
1. 大変満足	9	60.0%	5	62.5%	4	57.1%
2. 少し満足	5	33.3%	3	37.5%	2	28.6%
3. どちらでもない	1	6.7%	0	0.0%	1	14.3%
4. 少し不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. 大いに不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%



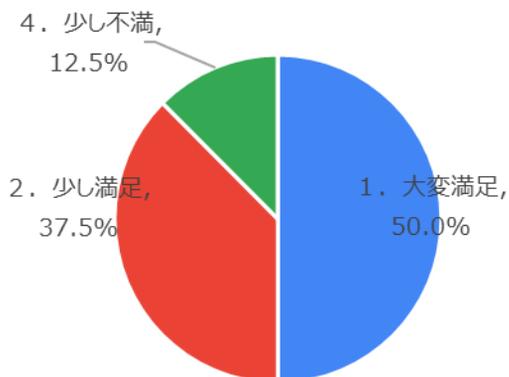
その理由をご記入ください。

- ・研修内容と意見交換（他の企業様と講習で話す事は壁を作らずに話せて良いと思います）、そういった雰囲気づくりしてくれた新井講師と運営の方々に感謝します。
- ・コンピテンシーという言葉を目にしたことはありましたが、実際にどういう意味で使用されているのか、また、なぜコンピテンシーが重要なのかの発見で出来たので、大変満足いたしました。
- ・面接の目的と重要性を再認識した。

■アピール編アンケート

今回のセミナー全体はいかがでしたか？

1. 大変満足	8	50.0%
2. 少し満足	6	37.5%
3. どちらでもない	0	0.0%
4. 少し不満	2	12.5%
5. 大いに不満	0	0.0%



その理由をご記入ください。

- ・求職者の動向により、採用側も変化してかなければならぬ旨を改めて考えさせられました。
- ・自社の採用活動にあたっての重視すべきポイントや面接で役立つ質問作りを学ぶことができました。
- ・グループワークを通して、異業種の採用のあり方・内定辞退での対策等の情報を聞くことができとても参考になりました。
- ・採用について最初は何もわからない状態でのスタートでしたが、採用業務を覚えることと並行して研修に参加することで、より理解を深めることができたように思います。

■ 概要

- ・リクルーター実践ゼミの連動プログラムとなる「企業の魅力発表会」（自社PRプレゼン大会）を、今年度は、5教育機関9枠の授業連携で実施しました。参加企業は計33社33名。
- ・教育機関と県内企業の連携を深めるため、一部の枠で見学企業も募集し累計13社13名となりました。
- ・学生・生徒は、事務局ガイダンス後に3～4社の自社PRプレゼンテーションを見た後、審査フォームへ感想を入力回答し、プレゼン終了後は、学生と参加企業との「公開質問会」を実施し、仕事内容や働き方、企業の雰囲気等について意見交換を行いました。
- ・学生参加アンケートの回答数475名（参加学生・生徒数496名／回収率95.7%）とほぼ全ての学生から回答を得ることが出来ました。また回答内容からは、会の実施が、学生にとって県内中小企業の知名度上昇と魅力の発見につながった様子がうかがえました。
- ・参加企業に対しては、「参加学生アンケート」「企業プレゼン審査アンケート」を取りまとめて提供しました。
- ・千葉経済大学では大学側からのご要望もあり、昨年度に続き校内一般学生に向けたイベント周知も実施し大学全体における学生のキャリア形成の意識向上を図りました。

■ 各教育機関毎の参加状況

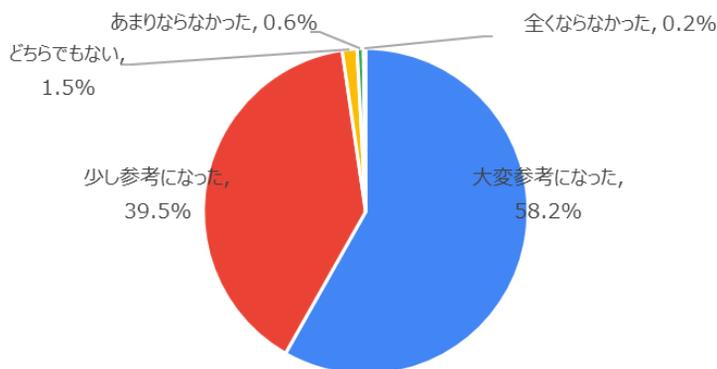
	登壇枠	教育機関名	参加企業数		実施日	参加学生数	参加学生アンケート回収人数	学生審査フォーム回収人数	見学企業数	
			予定	実績					社数	人数
1	R1	和洋女子大学	4社	4社	11/11(火)	6名	6名	89名	-	-
2	R2	和洋女子大学	4社	4社	11/12(水)	16名	16名		-	-
3	R3	敬愛大学	4社	3社	11/26(水)	14名	13名	109名	-	-
4	R4	敬愛大学	4社	3社	11/26(水)	24名	24名		-	-
5	R5	国際理工カレッジ	4社	4社	12/2(水)	40名	38名	304名	-	-
6	R6	国際理工カレッジ	4社	4社	12/2(水)	37名	37名		-	-
7	R7	敬愛大学	4社	4社	12/05(金)	19名	19名	72名	-	-
8	R8	千葉経済大学	4社	4社	12/10(水)	37名	37名	148名	9社	9名
9	R9	千葉商業高校	3社	3社	12/19(金)	303名	285名	878名	4社	4名
合計			35社	33社		496名	475名	1600名	13社	13名

■ 登壇企業

R1-2	広島建設株式会社	R7	株式会社サンリツ
	株式会社コミュニティー京成		株式会社サンデンサービス
	首都圏システム開発株式会社		株式会社千葉パワーテクノ
	株式会社美光商会		株式会社トヨタレンタリース千葉
R3-4	株式会社トヨタレンタリース千葉	R8	UBEエラストマー株式会社
	株式会社コミュニティー京成		南信重機興業株式会社
	株式会社アコー		株式会社サンデンサービス
R5-6	明正工業株式会社		R9
	株式会社大城組	株式会社新日本空調サービス東京	
	千葉ロードサービス株式会社	株式会社インド	
	株式会社ティーエスケー	ALSOK千葉株式会社	

■アンケート（学生）

Q1.各社の企業プレゼンを聞いて、今後の就職活動に参考になりましたか？



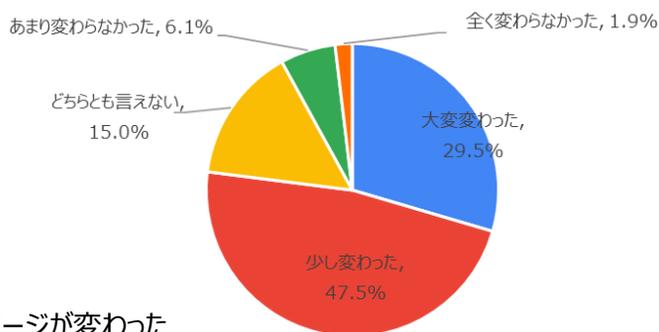
	計	
大変参考になった	276	58.2%
少し参考になった	187	39.5%
どちらでもない	7	1.5%
あまりならなかった	3	0.6%
全くならなかった	1	0.2%

その理由

- ・様々な会社のプレゼンを聞いて、自分が大事にしている部分を明確にすることができた
- ・自分の考えたことのない職種から話を聞いたことで自分の進路の選択肢が広がったから。
- ・会社を選んだ決めてとなった事を知ることができたから 会社を選ぶ上でどのようなことが大事かわかったから
- ・会社の決め方やその会社独自の取り組みがある事が分かったから、実際に就職活動をする時に会社を決める参考にしようと思った

Q2.各社の企業プレゼンを聞いて、中小企業のイメージが変わりましたか？

	計	
大変変わった	140	29.5%
少し変わった	225	47.5%
どちらとも言えない	71	15.0%
あまり変わらなかった	29	6.1%
全く変わらなかった	9	1.9%

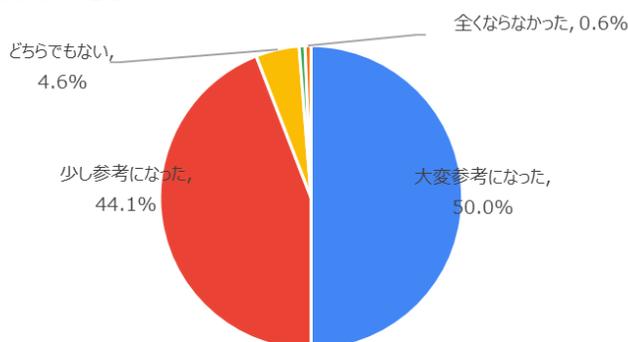


その理由

- ・一つ一つ何をしているなどを教えてもらい印象やイメージが変わった
- ・どのような企業であろうと、様々な分野で社会に小さくても貢献できていることを知れたため。
- ・聞いたことない職業を知れて、幅が広がったから
- ・やりがいや素晴らしいと思った
- ・企業が良くなるための取り組みなど色々な方向から努力していることがわかった。

Q3.企業との公開質問会は、今後の就職活動の参考になりましたか？

	計	
大変参考になった	237	50.0%
少し参考になった	209	44.1%
どちらでもない	22	4.6%
あまりならなかった	3	0.6%
全くならなかった	3	0.6%



その理由

- ・直接質問できる機会はありませんが、この質問会で様々なことを聞くことが出来たから。
- ・会社見学だけではなく、雰囲気や企業の良さなど知ることができたから、もっと知りたいという気持ちが大きくなった
- ・自分が興味のない職種でも話を聞いてみると面白そうだなって思ったから色々調べてみたいと思った
- ・実際に会社をみることで、自分から動くことによって学生生活よりも何倍も長い就職というものに対して、見方や考え方を考えるきっかけという点においてとても有意義な時間になったと思う。

Q4.この企業の魅力発表会全体に関して、上記に書ききれないご意見やご感想があればお気軽にご記入ください。

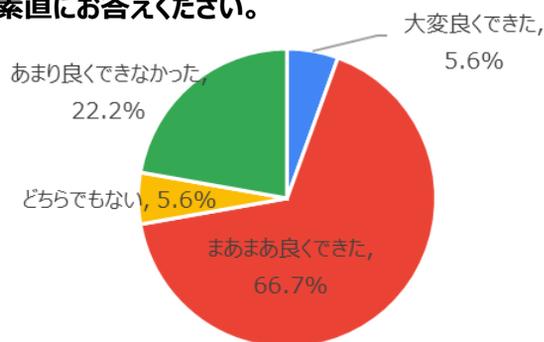
- ・限られた時間で企業の魅力などが伝わりました
- ・わかりやすく、自分の夢が実現できるところに就職したいと思った。
- ・5分間という短い時間ではありましたが、大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・短い時間で一つ一つの企業が興味を持たせるようなプレゼンをしていて良かったと思います。
- ・社会に出る、就職、となると怖いというイメージが自分の中に濃くあったのですが、お話の中で楽しい部分ややりがいについて聞いているうちに、大変な部分はもちろんあるだろうけどそこまで怖いものでも無さそうだなと思えました。
- ・自己PRの評価ありがとうございました。今日頂いたご意見を参考に自分の履歴書を改善していきたいです。
- ・どの企業も社員教育や働きやすさに配慮しており、個性やアイデアを活かせる環境があると感じました。プレゼンを聞くことで企業選びの視野が広がり、とても参考になりました。
- ・どの企業の方もご自身の企業への愛に溢れており、とても素敵なお話を聞くことができ大変貴重な時間を過ごすことができました。質問の際も丁寧な受け答えをしてくださり非常に勉強になりました。今回の授業を経て、自分に合った企業選びの参考にさせていただきたいと思います。この度は本当にありがとうございました。



■ アンケート（企業）

問1:プレゼンについてお聞かせください。ご自身の意見として素直にお答えください。

大変良くできた	1	5.6%
まあまあ良くできた	12	66.7%
どちらでもない	1	5.6%
あまり良くできなかった	4	22.2%
まったく良くできなかった	0	0.0%

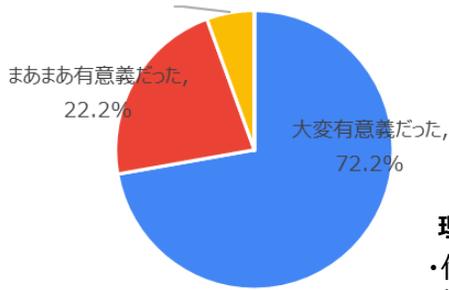


理由をご入力ください。

- ・学生が興味を持てるような工夫と時間内でのプレゼンを行うことができた。
- ・制限時間内に概ね収めることが出来た。内容に関してはブラッシュアップが必要と感じた。
- ・当日は、伝えたいワードを意識して発表することができました。原稿をただ読むのではなく、伝える方法をもう少し工夫すればよかったなと思いました。1回目は緊張して上手く出来なかったのですが、2回目は自分なりにやりきったと感ずることができ、2回プレゼンの場があって良かったなと感じました。
- ・もっと自己紹介であったり、各種イベントのエピソードを話せた方が親近感を持ってもらえたように感じました。なかなか他社のプレゼンも聞けることも無いので非常に勉強になりました。また、声大きいとマイクを反響させてしまう事もあったようで事前にマイクでの話し方をテストすれば良かったなと反省しています。

問2.全体を通して、ご感想はいかがでしたでしょうか？

どちらでもない, 5.6%



大変有意義だった	13	72.2%
まあまあ有意義だった	4	22.2%
どちらでもない	1	5.6%
あまり有意義ではなかつ	0	0.0%
まったく有意義ではなかつ	0	0.0%

理由をご入力ください。

- ・他企業さんの発表資料も参考になりました。
- ・学生の生の声を聞く事が出来学びにつながりました。
- ・複数の大学生と触れる機会がないので、貴重でした
- ・初めての試みでしたが、学生対企業の距離感を近く感じられることができました。

問3:公開質問会の感想をお聞かせください。

大変良かった	8	44.4%
まあまあ良かった	9	50.0%
どちらでもない	1	5.6%
あまり良くなかつた	0	0.0%
まったく良くなかつた	0	0.0%

どちらでもない,

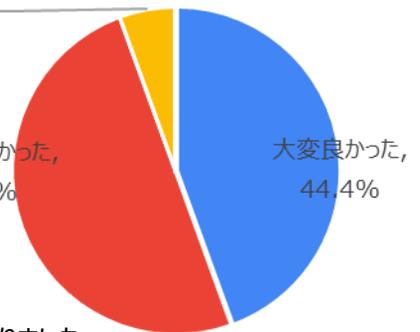
5.6%

まあまあ良かった,

50.0%

大変良かった,

44.4%



理由をご入力ください。

- ・質問は、本音が出てくるので、自社の採用活動や面接のヒントにもなりました
- ・先生が生徒にしっかり授業の意図を説明してくださり、質問するよう促してくれるのもとてもよかったです。
- ・テンポよく進み充実していたのと、学生の方の素朴な疑問にお答えする機会が全社あり、熱が入りました。どんな質問でも答えられるように日々の自社の分析と把握が大切だと改めて気が引き締められました。
- ・考える時間が少ない中で学生に伝えたいことを凝縮し、分かりやすい言葉で回答することは非常に難しかったです。自分自身もいい経験になりましたし、4社それぞれの回答が異なることで、学生にもいろいろな考え方や捉え方があるんだよ!と知ってもらえるきっかけになったのではないかなと思います。

問4:今回の企画参加に関して、事務局の運営、対応はいかがでしたか？

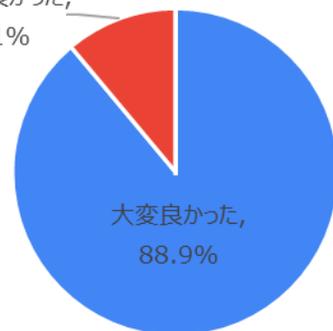
大変良かった	16	88.9%
まあまあ良かった	2	11.1%
どちらでもない	0	0.0%
あまり良くなかつた	0	0.0%
まったく良くなかつた	0	0.0%

まあまあ良かった,

11.1%

大変良かった,

88.9%



その理由をご入力ください。

- ・限られた時間で密度の濃い運営に尽力されているため。
- ・事務局の方と連携がとりやすく大変対応しやすかったです。
- ・しっかりした段取りとサポートくださり、安心してチャレンジができました。
- ・プレゼン内容などに率直な感想もいただけたり、いろいろお話をさせていただきました
- ・学生から質問が出るように、自ら話しかけに行ったりしていたので雰囲気がとても良かったです。
- ・学生と企業の両方に同じように配慮していただき、今回も大変やりやすかったです。ありがとうございました。
- ・こまめなメール連絡や前日になつての資料の差し替えを引き受けてくれるなど、本当に丁寧に対応していただきましてありがとうございました。

■概要

- ・リクルーター養成/実践ゼミ受講完了者を対象に、更なる採用力向上を目指し、社内活用状況に関する情報交換の場を提供及び講座を実施しました。
- ・なお、参加企業のうち12社13名が、同日実施した「保護者対策セミナー」にも参加し本講座との連携も図りました。

＜日時＞ 2026年1月23日（金） 15：30～16：50

＜場所＞ 千葉商工会議所14階 第2ホール

＜参加対象者＞リクルーター養成ゼミ受講完了者

＜申込数＞13社14名 ＜参加数＞13社14名

■講座内容

＜1＞HYK事例研究会「広報活動」

（HYK・・・はじめました。やめました。かえました。）

発表者：新雪運輸株式会社 石田 英昭様

グループワーク、全体振り返り共有・発表（1グループ3分程度）

＜2＞ブレイクスルー・ミーティング、全体共有・発表

困っていることを参加者で共有。グループ内で、お互いの状況を共有しながら、参加者全員で突破口が見つけれられるように取り組むワークです。1グループ4～5名、3分程度で実施しました。

◇ミーティング議題

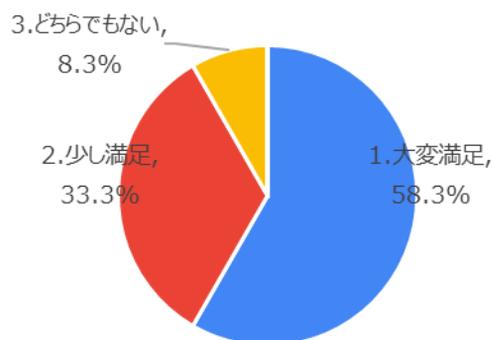
- 1.効果の出ている選考フローの工夫（資料・面接満足度・適性検査など）
- 2.効果の出ている求人メディア（新卒・中途・求人媒体・SNS活用）
- 3.現場社員を巻き込むための方法と成功例

■アンケート

◇アンケート回収数：12名

Q1.本日のブラッシュアップ講座の全体はいかがでしたか？

1.大変満足	7	58.3%
2.少し満足	4	33.3%
3.どちらでもない	1	8.3%
4.少し不満	0	0.0%
5.大いに不満	0	0.0%

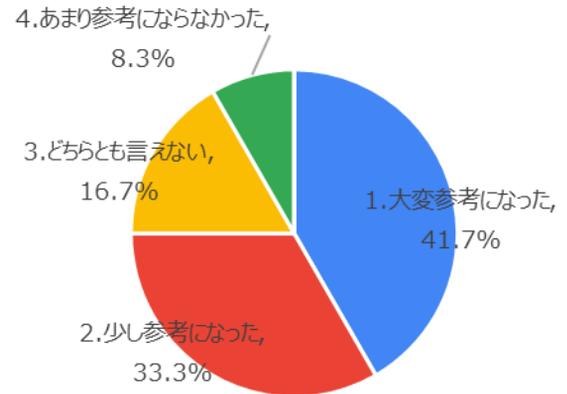


その理由もお書きください。

- ・他社の色々な意見を聞いた。
- ・他の企業の取り組みを聞くことができ良かったです
- ・他社の新卒採用における対応を色々聞いて勉強になったので。
- ・グループワークで他社の取り組み事例などを聞き、勉強になりました
- ・内定者の辞退防止や母集団形成について具体的な対策が知れた
- ・貴重な時間を設定していただきありがとうございます。短い時間でしたが、採用活動する上で、ご参考になりました。
- ・事例紹介をさせて頂きましたが、逆に私のほうが皆さんから教わる事が多く、参考になる取り組みもあり有意義な時間になりました。
- ・内容が微妙かな
- ・現在の学生が企業を選ぶ際の傾向を知ることができた
- ・他社の社内取り組み事例について情報交換ができたため
- ・2期生という長くリクゼミに携わっている方の話が聞いたのは参考になった。将来的な話にはなりますが、リクゼミ同期(10期生)とまたブラッシュアップとして講座を設けられたら成長過程が実感できると思った。
- ・前半の部は統計の説明が中心であったが、改めて気づきとなる部分は少なかった。

Q2.HYK事例研究会はいかがでしたか？

1.大変参考になった	5	41.7%
2.少し参考になった	4	33.3%
3.どちらとも言えない	2	16.7%
4.あまり参考にならなかった	1	8.3%
5.全く参考にならなかった	0	0.0%

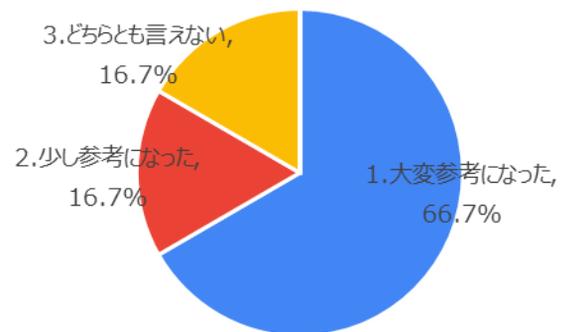


その理由もお書きください。

- ・何事も前向きに挑戦してみるべきだなと感じました。
- ・勉強になりました。参考にし実践したいと思いました。
- ・他社の事例発表について、とても広報活動の参考になりました。
- ・新雪運輸(株)での取組がとても参考になったが、また、同様の実現には、時間がかかることも認識した。
- ・「新雪向上委員会」の取組みが弊社の「明正塾」の内容と共感できたと同時に課題点も見つかったので、大変参考になりました。
- ・他社のHYKの実績がわかった
- ・業界によって違うところもあるため、参考になった。
- ・登壇者のため割愛させていただきます。皆さんの感想をお聞きしたいです。
- ・採用よりも定着化についての内容だったため
- ・なし
- ・まあまあ面白かった
- ・HYKは不参加でした

Q3.ブレイクスルー・ミーティングはいかがでしたか？

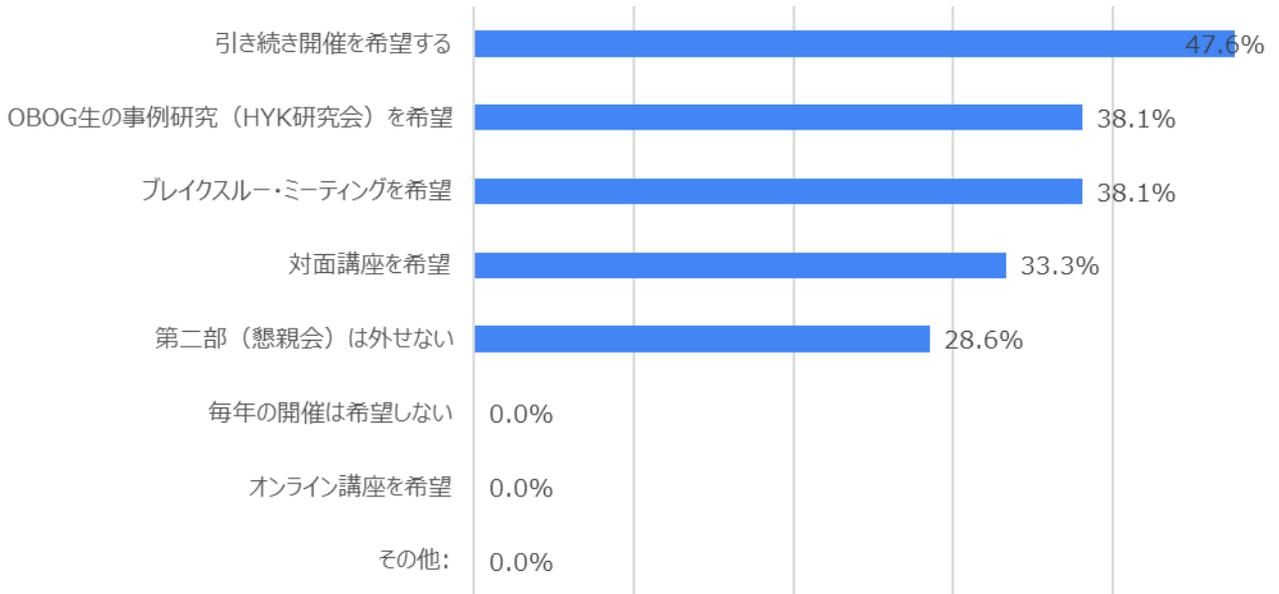
1.大変参考になった	8	66.7%
2.少し参考になった	2	16.7%
3.どちらとも言えない	2	16.7%
4.あまりならなかった	0	0.0%
5.全くならなかった	0	0.0%



その理由もお書きください。

- ・グループ内の事例を共有出来てよかったです。
- ・より深く新雪運輸さんの話を聞くことができたので良かったです
- ・自社での課題を他社ではどうしているのか色々話を聞いたこと
- ・お時間があまりなかったのですが、他社の採用取組みに参考になりました。
- ・他社での取組を知ることができ、また苦勞している点などを共有することができた
- ・採用とは別物と思っていたプロジェクトチームが採用活動につながる可能性があることを知ることができました。
- ・大体、聞いている内容でした
- ・ブレイクスルーミーティングも不参加でした
- ・OBの話も聞けてよかったです
- ・他社の色々な意見が聞けた。
- ・時間が足りないと感じた。
- ・思ったより参加者が少なかったため

Q4.来年度以降のブラッシュアップ講座実施に向けて、ご意見をお聞かせください。（複数回答可）



Q5.最後に、このセミナーなどに関して、ご意見やご感想、ご要望などご自由にお書きください。

- ・企業同士の情報交換の場は引き続きあると有難いです。
- ・ブラッシュアップセミナーご案内ありがとうございます。引き続きよろしく願いいたします。
- ・今回は親睦会に参加できず残念でした。次回はぜひとも参加したいので宜しくお願いします。
- ・1日（半日）開催だと時間が足りない感じです。対面はせめて1日開催にしたほうが良いと思います。
- ・他社の担当者と情報交換できるとても貴重な機会をありがとうございました。セミナーも同時に受講することができ、またこういった機会があれば参加希望いたします！この度はありがとうございました。
- ・第二部も含めて事務局の皆さんには大変お世話になりました。今後インターンシップについてのセミナーも企画されているとお聞きしましたので、是非参加させていただきたいと思っております。引き続きよろしく願いいたします。

■ 概要

- ・本講座は昨年度のリニューアル以降、昨年度に引き続き株式会社ライフデザインラボの村山寛樹氏を講師に迎え、7月から10月にかけて全6回実施しました。
- ・他社若手社員とのグループワークを通じてビジネススキルと自己理解の向上を図り、自社PRポイントの整理にも取り組みました。あわせて、受講者の仕事へのモチベーション向上を目指しました。
- ・最終回は5回分の学びの集大成として「成果発表総選挙」を行い、受講者が自社の魅力や自身の成長ポイントを整理し、上長を含む第三者の前でプレゼンテーションを実施。受講者アンケートでは、多くの方が「今回のプレゼンテーション経験は今後の業務に役立つ」と回答しており、発信力・整理力の向上が確認できました。また、送り出し上司アンケートでは満足度100%と高い評価をいただきました。

<会場> 千葉商工会議所 千葉中央ツインビル 2号館 14階ホール/12階研修室

<参加申込数> 15社22名

<出欠状況>

	1日目		2日目		3日目		4日目		5日目		6日目		6日目	
	7月16日		7月29日		8月19日		9月4日		9月25日		2025/10/17(受講生)		2025/10/17(企業)	
	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数
出席予定数	14	21	15	22	15	22	14	21	14	21	14	21	13	21
出席者数	14	21	15	22	13	19	14	20	14	21	14	21	13	20
欠席者数		0		0		3		1		0		0		1
出席率		100.0%		100%		86.3%		95.2%		100%		100%		95.2%

■ 実施日程とテーマ

	2025年度日程	テーマ 提案	主なコンテンツ	具体的な内容
1日目	7/16(水)	働く意義とは何か	16タイプ診断 強み・弱み発見 キャリアアンカー 三方よし	左記コンテンツを使い自身のモチベーションの源を知ります。又、モチベーション維持する為の遂行実践的な戦略、目標設定、キャリアゴールの設定も行います。
2日目	7/29(火)	円滑なコミュニケーション方法	報連相ゲーム 社内の心理学 ストーリーテリング	報告の目的と重要性を理解します。又、シミュレーション演習やストーリーテリングを通じて、ビジネスの基本となる効果的なコミュニケーション能力を養います。
3日目	8/19(火)	仕事とは「問題解決」	垂直思考・水平思考 マインドマップ PDCAサイクル	垂直思考・水平思考を通して、課題特定方法を学びます。そして、クリエイティブな発想法やPDCAサイクルを学び、実践的な問題解決方法を理解します。
4日目	9/4(木)	リーダーシップ	後輩へのフィードバック 緊急度・重要度のマトリクス 業務プロセス	フィードバックの重要性や効果的な方法、緊急度・重要度マトリクスの活用、業務プロセスの最適化に焦点を当て、後輩指導を学びます。
5日目	9/25(木)	経営目線・自社の存在意義	ピクト図解 ビジネスフレームワーク	自社のビジネスモデルをピクト図解やビジネスフレームワークを通して理解し、存在意義を明確化。又、経営理念や文化の重要性も学びます。
6日目	10/17(金)	成果発表総選挙	自社の魅力言語化 プレゼンの極意	ブランディングの基本を知り、自社ならではのエピソードを言語化。また、SNS活用やアイデア交換を通じて実践的なノウハウを学びます。講座の最後には、プレゼンと決意表明を行い投票による表彰も実施。

■ アンケート

◇ 満足度

満足度	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	1~5回 平均	第6回 (1~6回)	全体平均
1. 大変満足	60.0%	59.1%	60.0%	37.5%	62.5%	55.8%	68.4%	57.9%
2. 少し満足	30.0%	36.4%	33.3%	56.3%	37.5%	38.7%	26.3%	36.6%
3. どちらでもない	10.0%	4.5%	6.7%	6.3%	0.0%	5.5%	5.3%	5.5%
4. 少し不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 大いに不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

◇理解度

理解度	第1回	第2回		第3回		第4回	第5回		平均
	「自己理解がなぜ必要か」理解できましたか？	「報連相がなぜ必要か」理解できましたか？	伝える事の難さが理解できましたか？	どのように課題設定・解決策を見出すか理解できましたか？	PDCAサイクルの効果を実感できましたか？	「後輩の育成」「カッコいい先輩になる」ことについて、自分の主観で構いませんので以前より理解が深まりましたか？	「経営者目線で自社を見る・自社の存在意義を知る」について、今後ご自身の仕事の中で活用できそうですか？		
1. 大いに理解できた	55.0%	81.8%	63.6%	26.7%	66.7%	31.3%	1. 大いに活用できそう	18.8%	49.1%
2. 少し理解できた	45.0%	18.2%	27.3%	73.3%	26.7%	56.3%	2. 少し活用できそう	56.3%	43.3%
3. どちらでもない	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	12.5%	3. どちらでもない	18.8%	5.1%
4. あまり理解できなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	4. あまり活用できない	6.3%	1.8%
5. 全く理解できなかった	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	5. 全く活用できない	0.0%	0.6%

◇意識の変化

意識の変化	第1回	意識の変化	第4回	第5回	全体平均
1. とてもポジティブ	30.0%	1. 大いにあった	31.3%	12.5%	24.6%
2. 少しポジティブ	55.0%	2. 少しあった	25.0%	68.8%	49.6%
3. どちらともいえない	15.0%	3. どちらでもない	37.5%	18.8%	23.8%
4. 少しネガティブ	0.0%	4. あまりなかった	6.3%	0.0%	2.1%
5. 大いにネガティブ	0.0%	5. 全くなかった	0.0%	0.0%	0.0%

◇課題の実行

課題の実行	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	平均
1. 十分可能	25.0%	27.3%	6.7%	6.3%	6.3%	14.3%
2. おそらく可能	65.0%	54.5%	26.7%	50.0%	56.3%	50.5%
3. どちらともいえない	0.0%	9.1%	6.7%	6.3%	12.5%	6.9%
4. 少し不安	10.0%	9.1%	60.0%	31.3%	25.0%	27.1%
5. おそらく不可能	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	1.3%

◇6回の講座を終えての感想

プレゼンの成否にかかわらず、成果発表総選挙で第三者の前でのプレゼンは、今後の仕事に役立つと思いますか？	6か月間の講座を受講して、ご自身では受講前よりも成長したと思いますか？		6か月間の講座を受講して、上司や周囲の人から、受講前よりも成長した(変わった)と言われますか？		若手社員スキルアップサポート講座で習った技術を、今後も継続的に使っていきたいと思えますか？		全6回の若手社員スキルアップサポート講座を、後輩などに勧めたいと思いますか？		
1. 大変役立つ	68.4%	1. 非常に成長した	15.8%	1. よく言われる	0.0%	1. 大変そう思う	47.4%	1. 積極的に勧めたい	36.8%
2. 少し役立つ	31.6%	2. 少し成長した	68.4%	2. 時々言われる	0.0%	2. 少しそう思う	47.4%	2. 少し勧めたい	47.4%
3. どちらでもない	0.0%	3. どちらでもない	10.5%	3. どちらでもない	42.1%	3. どちらでもない	0.0%	3. どちらでもない	10.5%
4. あまり役立たない	0.0%	4. あまり成長していない	5.3%	4. あまり言われない	26.3%	4. あまり思わない	5.3%	4. あまり勧めない	5.3%
5. 全く役立たない	0.0%	5. 全く成長していない	0.0%	5. 全く言われない	31.6%	5. 全く思わない	0.0%	5. 全く勧めない	0.0%

◇全6回の若手社員スキルアップサポート講座全体はいかがでしたか？

- ・毎回1日使ったの講座を受けられて理解が深まりやすかった
- ・若手リーダーとしてどう成長すれば良いかを学ぶことができた。 ・普段現場では教えてもらえないことを学べた
- ・グループワークを通してコミュニケーションを取ったり、社会人としてのマインドを学ぶことができたから。
- ・仕事に対する考え方、モチベーションの保ち方などを学ぶことが出来た。そして、自分が今後成長していくことで必要な力がわかったから。
- ・講座を通して社内での効率的な問題解決の方法や、若手のリーダーになるにはどのようなスキルとマインドが必要なのか、学ぶことが出来たと思います。この経験を活かし、今後の業務を円滑に進めて行けるように努力していきたいと思います。
- ・講座を受ける前まで、「自分の仕事かわからない」「物事の優先順位がわからない」などの悩みがあった。だが、同世代で自分と同じような悩みを抱える人がいると実感することができたことはとてもよかった。全6回の講座にはとても楽しく参加することができた。
- ・講義内容のレベルや進行のペースがちょうどよく、安心して理解を深めることができました。村山講師がご友人から聞いたお話や経験に基づく役立つお話を交えてくださったことで、内容がより身近に感じられました。会社では、雑談や報連相の不足、発言時の積極性や声の小ささなど、コミュニケーション面での課題を指摘されることがあります。研修では同年代の方々が多く参加されていたこともあり、会社ではなかなか上手くコミュニケーションが取れなかった私でも、少し積極的に話せるようになりました。話し合いや発表の機会が多く、他の参加者の考え方や意見に触れながら学びを深めることができた点が非常に有意義でした。日常業務では話づらい悩みや課題についても率直に共有でき、視野が広がる貴重な機会となりました。また、同じ若手社員の方々が努力している姿や考えを聞き、私も負けずに頑張らなければと良い刺激を受けました。



■ 若手社員のためのスキルアップラボ『成果発表総選挙』

<実施日時> 10月17日（金）
 <会場> 千葉商工会議所 千葉中央ツインビル 2号館 14階 第一ホール
 <上長参加人数> 13社20名

■ 参加上長アンケート

成果発表大会はいかがでしたか？		「若手社員のためのスキルアップラボ」全体を通して、送り出した側から見た満足度はいかがでしたか？		「若手社員のためのスキルアップラボ」の前後を比較して、送り出した社員は成長しましたか？		「若手社員のためのスキルアップラボ」に社員を送り出して、職場の雰囲気は変わりましたか？		「若手社員のためのスキルアップラボ」に関して、次年度以降の継続を望まれますか？	
1.大変満足	94.1%	1.大変満足	88.2%	1.大変成長した	52.9%	1.大変変わった	11.8%	1.多少費用負担があっても参加したい	47.1%
2.少し満足	5.9%	2.少し満足	11.8%	2.少し成長した	29.4%	2.少し変わった	35.3%	2.無料であれば、是非参加したい	35.3%
3.どちらでもない	0.0%	3.どちらでもない	0.0%	3.どちらでもない	11.8%	3.どちらとも言えない	41.2%	3.案内があれば、参加を検討する	17.6%
4.少し不満	0.0%	4.少し不満	0.0%	4.あまり変わらない	5.9%	4.あまり変わらない	11.8%	4.今のところ参加は考えていない	0.0%
5.大いに不満	0.0%	5.大いに不満	0.0%	5.全く変わらない	0.0%	5.全く変わらない	0.0%		

◇ 成果発表会に関するコメント

- ・気づける。ということの重要性を教えてくださいました
- ・研修での学びが活かされていた 各企業の強みが伝わった
- ・人の前で何かをするという事は、凄く良い事だと思いました。
- ・話し方 1つで受け手は感じ方が変わる事に気がつきました。
- ・参加者が自社のことをあらためて学んだということが伝わってきました
- ・皆さん発表以外の事（机の整理、次の方の紹介等）、しっかりしていた
- ・各企業のカラーがとても出ていて面白かった。
- ・今回のチームでは、発表後にコメントをくださる企業さんが少なく、少し残念でした。
- ・以前拝見した際よりも、緊張感を持って取り組んでいたので参加社員にとっては貴重な機会になりました。
- ・若手の皆さんの発表から、他社様の取組等（地域社会貢献など）で弊社も見習うべき項目があったり、他の会社の上司の方の部下の方への声掛け等においても参考になることが多々あり、自分自身のとっても学ばせていただきました。

◇ 「若手社員のためのスキルアップラボ」全体をとおしての送り出し側（参加上司）からのコメント

- ・他社との交流を深められる機会をいただけましたと思います
- ・他社（他者）とのコミュニケーション力が上がったと思う
- ・考える力がついたのではないかと思います。
- ・他業種、他社との交流、自社の再認識が自発的にできたところが良かった
- ・ワークを毎回拝見し、自分のやるべきことをだんだん理解できていると思った。
- ・送り出した本人の最も苦手とする分野への参加講習だったので良かったと思います。
- ・対外的なプレゼン力の向上と自らの仕事の振り返り、見つめ直すことができたと思います。
- ・自分の会社のことを自身で調べて自分の考えを持つことが出来た事。宿題が出ることで、継続した学びになりました。
- ・専門分野以外の部分で他者に学ぶ、指摘されるという経験がほぼないのでとても良い機会だったと思う。また、同年代の他業種の仲間ができたことも、慣れない土地に引っ越してきた〇〇にとって良い機会だったのではないかと思います。
- ・あらためて自社の取り組みやどういった点が弊社の強みなのか、その中で自分自身はどうしていきたいのかを今回の研修を通して自分で考え、そしてプレゼンを通してアウトプットしたものを第三者の立場として聴くことができる機会ともなりました。

■概要

- ・今年度は新たに講師2名を迎え、即戦力として現場で活躍しながらマネジメントも担う多忙な管理職の実情に合わせて、従来の講座内容を大幅にリニューアルしました。
- ・① 多様な人材を活かす組織づくり（人材編） ② 業務の効率化と人材開発（強化編）
上記の2テーマを軸とした「ユニット制」を導入。1ユニット2日間×2の計4日間で、各ユニットは選択受講を可能とし、受講者が自社の課題や関心に応じて学習内容を選べる柔軟な構成としました。
- ・受講生の最終満足度は100%となりました。

<会場> 千葉商工会議所 千葉中央ツインビル12階

<参加申込数> 人材編：14社19名／強化編：16社18名

<出欠状況>

	人材編				強化編				合計	
	1日目		2日目		1日目		2日目			
	7/30(水)		8/22(金)		9/19(金)		10/15(水)		社数	人数
	社数	人数	社数	人数	社数	人数	社数	人数		
出席予定者数	14社	19人	14社	19人	16社	18人	16社	18人	30社	37人
出席者数	12社	16人	12社	16人	11社	13人	11社	12人	23社	29人
欠席者数	3社	3人	3社	3人	5社	5人	6社	6人	8社	8人
		84.2%		84.2%		72.2%		66.7%		78.4%

■実施日程とテーマ

	日程	実施日	テーマ	コンテンツ	担当講師
人材編 -多様な人材を活かす 組織づくり-	1日目	7/30(水)	個人の強みを活かすマネジメント	・自社の強み ・自身の強み、若手社員の強み	株式会社トレーナビリティ 新井 重成 講師
	2日目	8/22(金)	会社のカラーと個性の両立	・企業の価値観の言語化 ・社員の強みがいきる瞬間	
強化編 -業務の効率化と 人材開発-	1日目	9/19(金)	業務改善のレベルアップ (管理職としての 成果を出す改善活動)	・管理職視点での業務改善 (ケース教材を使ったグループディスカッション) ・業務改善ポイントの見極め方 (自職場の業務課題の洗い出し) ・問題解決のステップ、改善計画の作り方	株式会社アントルビーズ 安藤 功 講師
	2日目	10/15(水)	人材育成のレベルアップ (メンバーが長く働く、 成長する職場を作る)	・業務改善案のプレゼン ・中長期的な人材育成 (計画的OJT、長期的な視点でのキャリア支援) ・中堅・ベテランのリスキリング	

■アンケート集計

◇講座満足度

満足度	人材編 「多様な人材を活かす組織づくり」		平均	強化編 「業務の効率化と人材開発」		平均	全体平均
	1日目	2日目		1日目	2日目		
	1. 大変満足	66.7%		64.3%	65.5%		
2. 少し満足	33.3%	35.7%	34.5%	45.5%	22.2%	33.8%	34.2%
3. どちらでもない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4. 少し不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 大いに不満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

◇課題取り組みの実行

課題取り組みの実行	人材編	強化編		平均	全体平均
	2日目	1日目	2日目		
1. 十分取り組めた	21.4%	9.1%	0.0%	4.5%	10.2%
2. 少し取り組めた	35.7%	63.6%	66.7%	65.2%	55.3%
3. どちらでもない	0.0%	0.0%	11.1%	5.6%	3.7%
4. あまりできなかった	28.6%	18.2%	22.2%	20.2%	23.0%
5. 全くできなかった	14.3%	9.1%	0.0%	4.5%	7.8%

◇課題の取り組みと理解度

課題の取り組みと理解度	人材編	強化編		平均	全体平均
	2日目	1日目	2日目		
1. 大変深まった	42.9%	36.4%	22.2%	29.3%	33.8%
2. 少し深まった	21.4%	36.4%	55.6%	46.0%	37.8%
3. どちらでもない	14.3%	9.1%	11.1%	10.1%	11.5%
4. あまり変わらない	14.3%	9.1%	11.1%	10.1%	11.5%
5. 全く変わらない	7.1%	9.1%	0.0%	4.5%	5.4%

◇変化と学び

人材編				
1日目		2日目		平均
「価値観とは何か」を通じて、マネジメントに関する考え方は変わりましたか？		社員の強みがいきる瞬間、は今後のマネジメントに役立ちそうですか？		
1. 大変変わった	58.3%	1. 大変役立つ	57.1%	57.7%
2. 少し変わった	33.3%	2. 少し役立つ	42.9%	38.1%
3. どちらでもない	8.3%	3. どちらでもない	0.0%	4.2%
4. あまり変わらなかった	0.0%	4. あまり役立たない	0.0%	0.0%
5. 全く変わらなかった	0.0%	5. 全く役立たない	0.0%	0.0%

強化編						平均	全体平均
1日目			2日目				
事業環境のとらえ方を通じて自社・ご自身の取り組みポイントが明確になりましたか？		今回の学びから、ご自身の職場で取り組むべき目標や課題をイメージできましたか？		グループワークでは、新しい気づきや学びがありましたか？			
1. 非常にそう思う	9.1%	1. 非常にイメージできた	9.1%	1. たくさんあった	55.6%	24.6%	37.8%
2. そう思う	72.7%	2. ある程度イメージできた	54.5%	2. 少しあった	33.3%	53.5%	47.4%
3. どちらでもない	9.1%	3. どちらでもない	27.3%	3. どちらでもない	11.1%	15.8%	11.2%
4. あまり思わない	9.1%	4. あまりイメージできなかった	9.1%	4. あまりなかった	0.0%	6.1%	3.6%
5. 全く思わなかった	0.0%	5. 全くイメージできなかった	0.0%	5. 全くなかった	0.0%	0.0%	0.0%

◇講座理解

講座理解	人材編		平均	強化編		平均	全体平均
	1日目	2日目		1日目	2日目		
	「マネジメントと強み」を通じて、マネジメントについての理解は深まりましたか？			企業の価値観を言葉にする、を通じて価値観の言語化や浸透性の重要性の理解は出来ましたか？			
1. 大変理解できた	41.7%	50.0%	45.8%	36.4%	44.4%	40.4%	43.1%
2. 少し理解できた	58.3%	50.0%	54.2%	45.5%	44.4%	44.9%	49.6%
3. どちらでもない	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	11.1%	14.6%	7.3%
4. あまりわからなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 全くわからなかった	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

◇変化と学び

人材編				強化編						全体平均		
1日目		2日目		平均	1日目			2日目			平均	
「価値観とは何か」を通じて、マネジメントに関する考え方は変わりましたか？		社員の強みがいきる瞬間、は今後のマネジメントに役立ちそうですか？			事業環境のとらえ方を通じて自社・ご自身の取り組みポイントが明確になりましたか？			今回の学びから、ご自身の職場で取り組むべき目標や課題をイメージできましたか？				グループワークでは、新しい気づきや学びがありましたか？
1. 大変変わった	58.3%	1. 大変役立つ	57.1%	57.7%	1. 非常にそう思う	9.1%	1. 非常にイメージできた	9.1%	1. たくさんあった	55.6%	24.6%	37.8%
2. 少し変わった	33.3%	2. 少し役立つ	42.9%	38.1%	2. そう思う	72.7%	2. ある程度イメージできた	54.5%	2. 少しあった	33.3%	53.5%	47.4%
3. どちらでもない	8.3%	3. どちらでもない	0.0%	4.2%	3. どちらでもない	9.1%	3. どちらでもない	27.3%	3. どちらでもない	11.1%	15.8%	11.2%
4. あまり変わらなかった	0.0%	4. あまり役立つしない	0.0%	0.0%	4. あまり思わない	9.1%	4. あまりイメージできなかった	9.1%	4. あまりなかった	0.0%	6.1%	3.6%
5. 全く変わらなかった	0.0%	5. 全く役立つしない	0.0%	0.0%	5. 全く思わなかった	0.0%	5. 全くイメージできなかった	0.0%	5. 全くなかった	0.0%	0.0%	0.0%

◇自社の課題への取組度

自社の課題への取組度	人材編			強化編			全体平均
	1日目	2日目	平均	1日目	2日目	平均	
	次回に向けての取り組みは、職場に戻って実行可能ですか？	自社での実践に向けての取り組みは、職場に戻って実行可能ですか？		自社での実践に向けての取り組みは、職場に戻って実行可能ですか？	本日の講義内容は、職場に戻って実行可能ですか？		
十分可能	8.3%	21.4%	14.9%	9.1%	11.1%	10.1%	12.5%
おそらく可能	66.7%	64.3%	65.5%	45.5%	88.9%	67.2%	66.3%
どちらでもない	16.7%	14.3%	15.5%	18.2%	0.0%	9.1%	12.3%
少し不安	8.3%	0.0%	4.2%	27.3%	0.0%	13.6%	8.9%
おそらく不可能	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

◇講座を終えてのコメント

<人材編>

- ・とても良かったです。ありがとうございました。
- ・一階と十二階の景色の違いの例え話がわかりやすかった。
- ・貴重なお話を聞いて大変、為になりました。ありがとうございます。
- ・ご提出遅くなり申し訳ございません。
- ・また次回もどうぞよろしくお願いいたします。
- ・とても楽し研修を受けられました。これを糧に千葉に貢献できる企業にしていけるように努力していきたいと思った。

<強化編>

- ・会社で他の職員とも共有を図り同じ目標に向かえるように人材育成を進めていきたい。ありがとうございました。
- ・課題の提出等でご迷惑おかけしましたが、サポート体制がしっかりされていてとても助かりました。ありがとうございました！
- ・講師の安藤様の講座を受けてとても参考になりました。他業種の方たちとグループワークなどできてとても良い時間となりました。ありがとうございました。
- ・参加費が無料でこの内容を受講できたのは大変ありがたい。また、他社における状況も部分的に聞くことができ、非常に興味深かった。講座ではなく、今回の口座のワークだけを抜き出したイメージで、管理職の愚痴を言い合う、聞きあう機会があると面白いと感じた。
- ・やはり弊社はまだまだ遅れていると感じました。時代が変われば入ってくる若手の気質もかなり変わっているので、それに合わせて管理職としての職務を考えていかなければと思います。まずは社内で共有して計画を立てて取り組んでみたいと思いました。ありがとうございました。



■概要

- ・採用・育成・定着力の向上をテーマとした5種類のセミナーを、県内企業が広くプロジェクトに参加し受講できるよう、1日完結型のセミナーとして、下記の4つの会場およびオンラインにて実施しました。
- ・企業の人手不足や少子化による若手社員の不足、離職率の高止まりといった社会的背景を踏まえ、主に若手層の採用・定着・育成に焦点を当てた企画を設計しました。現役学生の価値観に触れる機会を設けるとともに、若年層にとって身近なSNS・動画活用に関するセミナーや、高校生採用のルールを改めて学ぶセミナーを実施しました。さらに、業務効率を高め、生産性向上と休暇取得の促進につながる「リスキリング」の視点を取り入れたセミナーも実施しました。
- ・全8回のセミナーで、142社161名の企業の皆様に受講いただきました。

<対象者> 県内中小企業の採用担当者、責任者

<日時・会場・タイトル・講師>

日程	時間	会場	タイトル	講師	
1	5/30(金)	13:00~14:30	敬愛大学 新棟1号館 5階1503教室	キャンパスで学生と考える自社の魅力 『現代の若者の就活意識に迫るセミナー ~大学・学生の視点から~』	敬愛大学 経済学部教授 彌島 康朗氏
2	6/4(水)	10:00~12:30	千葉商工会議所	はじめよう！不安・ニガテをなくすSNS採用セミナー 『中小企業のためのSNS活用術 ~求人広告に頼らず人材とつながる方法~』千葉クラス	株式会社トレーナビリティ 代表取締役 新井 重成氏
3	6/6(金)	10:00~12:30	柏商工会議所	はじめよう！不安・ニガテをなくすSNS採用セミナー 『中小企業のためのSNS活用術 ~求人広告に頼らず人材とつながる方法~』柏クラス	株式会社トレーナビリティ 代表取締役 新井 重成氏
4	6/4(水)	13:30~16:00	千葉商工会議所	やってみよう！若手に届ける動画/SNS採用 『『自社の魅力』を伝えきる！動画を活用した採用ブランディング』千葉クラス	株式会社トレーナビリティ 代表取締役 新井 重成氏
5	6/6(金)	13:30~16:00	柏商工会議所	やってみよう！若手に届ける動画/SNS採用 『『自社の魅力』を伝えきる！動画を活用した採用ブランディング』柏クラス	株式会社トレーナビリティ 代表取締役 新井 重成氏
6	6/10(火)	13:30~15:00	オンライン	未来のタネをまこう！高校生採用の基本と変化する市場	株式会社ライセンスアカデミー 梅村 亮太郎氏
7	11/18(火)	13:30~16:30	千葉商工会議所	知って差がつく！学び直して休みも成果も増やすセミナー 千葉クラス	麗澤大学 経営学部教授 吉田 健一郎氏
8	11/25(火)	13:30~16:30	柏商工会議所	知って差がつく！学び直して休みも成果も増やすセミナー 柏クラス	麗澤大学 経営学部教授 吉田 健一郎氏

<申込数・参加状況>

セミナー名	申込		参加		セミナー参加率		
	社数	人数	社数	人数			
1	キャンパスで学生と考える自社の魅力 『現代の若者の就活意識に迫るセミナー ~大学・学生の視点から~』		19社	22名	18社	19名	86.4%
2	はじめよう！不安・ニガテをなくすSNS採用セミナー 『中小企業のためのSNS活用術 ~求人広告に頼らず人材とつながる方法~』千葉クラス		20社	25名	17社	21名	84.0%
3	はじめよう！不安・ニガテをなくすSNS採用セミナー 『中小企業のためのSNS活用術 ~求人広告に頼らず人材とつながる方法~』柏クラス		27社	29名	24社	26名	89.7%
4	やってみよう！若手に届ける動画/SNS採用 『『自社の魅力』を伝えきる！動画を活用した採用ブランディング』千葉クラス		16社	20名	15社	18名	90.0%
5	やってみよう！若手に届ける動画/SNS採用 『『自社の魅力』を伝えきる！動画を活用した採用ブランディング』柏クラス		29社	31名	26社	28名	90.3%
6	未来のタネをまこう！高校生採用の基本と変化する市場 (オンライン)		42社	49名	32社	39名	79.6%
7	知って差がつく！学び直して休みも成果も増やすセミナー 千葉クラス		4社	4名	4社	4名	100.0%
8	知って差がつく！学び直して休みも成果も増やすセミナー 柏クラス		11社	11名	6社	6名	54.5%
合計			168社	191名	142社	161名	84.3%

■参加満足度 総合満足度：98.0%

	5/30		6/4(千葉)		6/6(千葉)		6/4(柏)		6/6(柏)		6/10	
1.大変満足	15	100%	14	73.7%	12	80.0%	19	82.6%	17	77.3%	16	50.0%
2.少し満足	0	0%	5	26.3%	3	20.0%	3	13.0%	5	22.7%	14	43.8%
3.どちらでもない	0	0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.3%	0	0.0%	2	6.3%
4.少し不満	0	0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5.大いに不満	0	0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

	11/18(千葉)		11/25(柏)		平均
1.大変満足	3	75.0%	2	40.0%	72.6%
2.少し満足	1	25.0%	3	60.0%	25.2%
3.どちらでもない	0	0.0%	0	0.0%	2.2%
4.少し不満	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
5.大いに不満	0	0.0%	0	0.0%	0.0%

■コメントより抜粋

5/30（金）キャンパスで学生と考える自社の魅力 『現代の若者の就活意識に迫るセミナー ～大学・学生の視点から～』 -敬愛大学-

- ・大学生の就活意識がどのようなものか知ることができたため。
- ・実際に学生が企業に求めるものという普段話づらい問を聞くことができ、大変良かったです。
- ・学生の考えていることなどのアンケートから、気づきを得られることが多くありました
- ・学生の意識について、決めつけや、先入観が先走ってる部分もあることに気付くことが出来たため。
- ・新卒の状況はニュースやネットだけではわからない事も多い為、直接学生から話を聞ける機会は非常に良かった。
- ・自分が就職に直面した時代に比べ、現代は、Webページ、SNS、口コミサイトなどにより、学生が就職希望先について詳細に情報収集していることに驚きました。

6/4(水)・6/6(金) はじめよう！不安・ニガテをなくすSNS採用セミナー

『中小企業のためのSNS活用術 ～求人広告に頼らず人材とつながる方法～』 -千葉・柏-

- ・どのようにSNSを活用していけば良いのか考える機会になりました
- ・SNSの活用が今後の採用に必要であることを改めて確認できたから
- ・目的やターゲット、シーンなどの骨格を考え直す必要があるとわかりました。
- ・採用市場の変化や、SNSの運用の重要性について、理解を深めることができたからです。
- ・採用プロセスによって、コンテンツや動画の種類を変えていくことが効果的という新しい考え方を学ぶことができた
- ・必要だけど、どこからやれば良いのかとやんわり悩みのタネだったSNS運用について、講義もわかりやすかったのとグループワークで実際に運用している人との情報共有ができて良かったです。
- ・マーケティング戦略も踏まえたお話が印象に残りました。
- ・他社の作品を参考とし、自社でどう活用できるか具体的に考えられた。

6/4(水)・6/6(金) やってみよう！若手に届ける動画/SNS採用「『自社の魅力』を伝える！動画を活用した採用ブランディング」 -千葉・柏-

- ・漠然と動画で求人したいと思っていたので、何を考えなければいけないのか手掛かりができた。
- ・採用における動画の目的設定の重要性をしれたため。
- ・他社さんの動画の実例や、動画の重要性を改めて学ぶことができたため
- ・SNSの使用を採用プロセスに沿って活用することが大事だと気付かされた。
- ・学生が求める、仕事の位置付けの変化を知ることができたため。バッティングする企業との差別化を知り、打ち出すことが自社の魅力発見につながることを知ることができたため。
- ・SNSへの取組みが必要だと感じてはいましたが、社内ではハードルが高いとの事でなかなか実行にいたりませんでした。今回のセミナーで、SNS無しで採用活動は厳しい事を実感しました
- ・動画を作成するだけでなく、どうしたら求職者にまで届くことができるのかを知ることができたため

6/10（火）未来のタネをまこう！高校生採用の基本と変化する市場 -オンライン-

- ・初めて高卒採用を行うにあたり、一連の流れや注意点が理解できたため。
- ・細かいルールなどとても解りやすかったです。また、今できる事として学校への訪問時期のお話もとても勉強になりました。
- ・ルールの再確認ができたこと、求人票公開前にも高校訪問してもよいことが分かった。
- ・基本的なルール・先生や学校側の準備時期や情報収集が知り得ないことだったので、大変勉強になりました。
- ・グループディスカッションは、同じ採用に悩む他社さんと問題を共有できたこと、それぞれがどんな資料を高校に持参しているかなど気軽に話せて、このあと飲みに行きたくなるくらい良い時間でした！
- ・卒業生退職の旨を素直に報告・高校教諭へ生徒の育て方や若手の活躍の情報提供で心をつかむ！など。ディスカッションの時間もあっという間で、採用担当同士共感できることも多々あり、励みになりました。

11/18（火）・11/25（火）知って差がつく！学び直して休みも成果も増やすセミナー -千葉・柏-

- ・今後の業務効率化として、自社にて活かせると思いました。
- ・ほかの受講者の方とのディスカッション、交流もさせていただき、とても刺激になり、勉強になりました。
- ・使っていなかったアプリの紹介や知識の紹介があったから。
- ・世の中の流れとして、使えないと厳しいと感じた
- ・他社の採用有効事例に圧倒されてしまった
- ・変わっていることを認識できました。



■概要

マイナビの各種データを基に、最新の新卒採用市場の現状を把握するとともに、新卒採用において保護者に向けた対策の必要性について考えるセミナーを実施いたしました。

- ＜実施日時＞ 2026年1月23日（金） 13：30～15：15
 ＜タイトル＞ 「新卒採用と“保護者対策”のリアル ～選ばれる企業になるために～」
 ＜講師＞ 株式会社マイナビ 吐田 仁氏
 ＜参加者数＞ 24社25名（申込数：25社27名／参加率96%）
 ＜講座内容＞ ・新卒採用の重要性と市場動向
 ・学生に選ばれるために：学生の価値観を知る
 ・内定フォローの重要性と保護者対策
 ・親子関係に潜む“3つのギャップ”
 ほかグループディスカッション、全体共有、情報共有

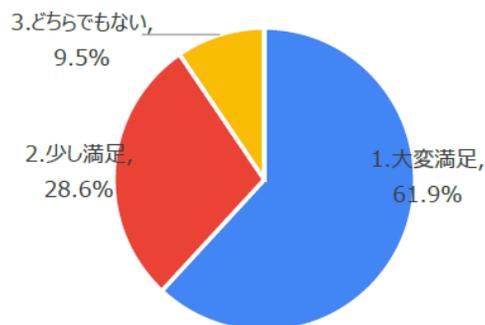
■アンケート（一部抜粋）

◇回答状況	参加者数	24社	25名	
	アンケート回収数	20社	21名	84.0%

Q1.本日のセミナーはいかがでしたか？

1.大変満足	13	61.9%
2.少し満足	6	28.6%
3.どちらでもない	2	9.5%
4.少し不満	0	0.0%
5.大いに不満	0	0.0%

21



回答の理由

＜大変満足＞

- ・資料の情報が詳しくわかりやすかったので、今後の採用の見直しに参加になりました。
- ・セミナーやディスカッションを通じ、内定辞退の対策、就活を保護者視点で捉える必要性を改めて考えさせられました。学生と保護者との自立(親離れ・子離れ)のギャップなども勉強になりました。
- ・保護者対策については、かなりしっかりやらないといけないと思っていましたが、小さい事からでも対応できることが分かり、すぐに導入する事が出来る内容があった事が大きかったです。グループディスカッションの場で、リアルな取り組みもお伺い出来、かなり有意義な時間となりました。ありがとうございました。

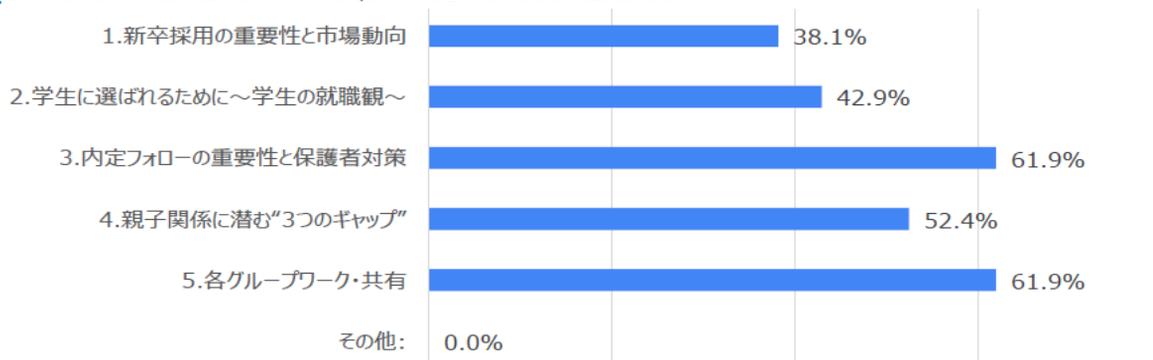
＜少し満足＞

- ・保護者フォローについて他企業と意見交換できたのは良かった。講師講演については、もう少し具体例をあげたフォロー内容の実例や大学生採用だけではなく、高校採用にフォーカスをあてた話もして欲しかった。

＜どちらでもない＞

- ・グラフの統計で数字を見れたものの、具体的に何をしたらいいのかわからなかった。

Q2.印象に残った内容について、教えてください。（複数回答可）



■ 概要

高校卒業後に就職を視野に入れて進路を検討している子供の保護者・教員を対象に、高校生採用に関する知見を広げていただく主旨にてセミナーを実施しました。

前半にて講師によるセミナー、後半にて企業によるパネルディスカッションを実施しました。千葉県内企業4社が登壇し、自社PRとともに、一問一答形式で高卒採用・受け入れ体制・活躍の様子といったリアルな就業の様子を保護者に共有していただきました。保護者からの疑問や不安の声にも回答し、高卒での就職を検討・支援するにあたっての理解を深める機会となりました。

<実施日時> 2026年2月28日（土） 10:15～11:45

<タイトル> 「お子様の未来を考える第一歩！就職と成長を支えるためのセミナー」

<講師> 株式会社時事通信社 編集委員 坂本 建一郎様

* 申込数 26名（内訳：保護者26名・教員0名）

* 当日参加 14名（参加率53.8%）

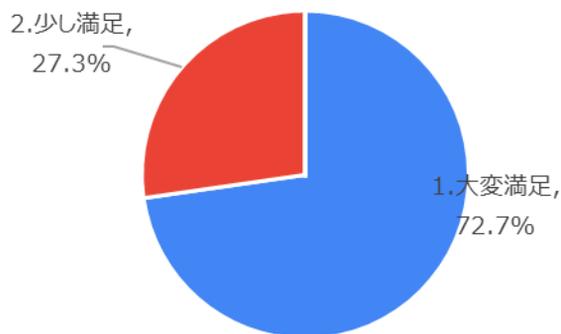
* 登壇企業 4社：株式会社ヤマナカコーキン／株式会社美光商会／
有限会社三昭機工／株式会社トヨタレンタリース千葉

■ アンケート集計

参加者数	14名	回収率
アンケート回収数	11名	78.6%

Q1.本日のセミナーはいかがでしたか？

1.大変満足	8	72.7%
2.少し満足	3	27.3%
3.どちらでもない	0	0.0%
4.少し不満	0	0.0%
5.大いに不満	0	0.0%



11

◇その理由（参加者アンケートより一部抜粋）

- ・期待以上でした。
- ・各社の採用・育成に対する熱意をじかに感じることができました。
- ・坂本先生のお考えが、まさに私が日頃感じていたことと勉強していることが重なり、深く共感いたしました。更に今のZ世代の感覚が親世代と見事な程に反対なのだと勉強になりました。
- ・高卒で就職するという選択に不安が大分減りました。
- ・各社の採用に対する考え方や入社後に実際どのような取り組みをしているかを具体的に聞けたから。また坂本先生の各企業様への問いかけや、事前質問に対する回答がわかりやすく納得のいくものだった。

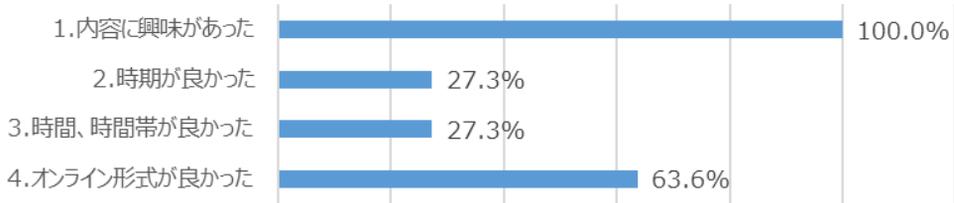
Q2.前半のセミナーについて、印象に残った内容を教えてください。（複数回答可）



◇その理由（参加者アンケートより一部抜粋）

- ・世代間の価値観、現代と未来に生きる若者を取り巻く社会の違いが明確になった
- ・進学が当たり前とされがちな今の社会の中で、子どもたちへの関わり方を大人自身が見直していくことの大切さを感じました。坂本先生のお話を、ぜひ多くの方に届けていただきたいです。
- ・その言葉かけが甘やかしになるのではないかと考えていたので、安心しました。
- ・売り手市場は継続していて、改めて子供達のアピールポイントを本人が知る事が大切と感じた。

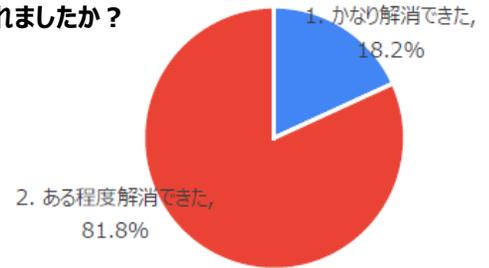
Q3.本日のセミナー参加を決めた理由を教えてください。（複数回答可）



Q4.セミナー受講により、お子様・生徒の将来への不安はどの程度解消されましたか？

1. かなり解消できた	2	18.2%
2. ある程度解消できた	9	81.8%
3. あまり解消できなかった	0	0.0%
4. 全く解消できなかった	0	0.0%

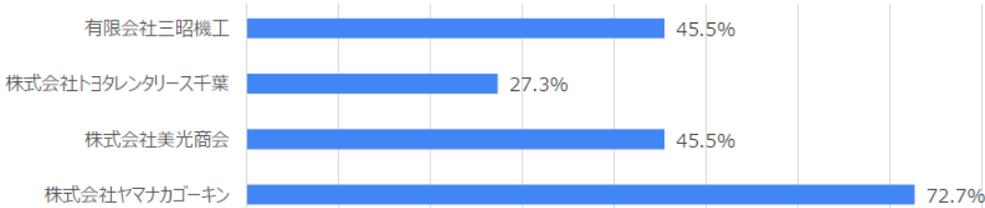
11



◇その理由（参加者アンケートより一部抜粋）

- ・リカレントを再認識できた為。親は子どもがやりたいことを後押しして、子どもがやり直したくなったら好きに選択し直していけるように心のサポートと経済状態を整えていけばいいと考えました。
- ・最終学歴や国籍も採用時期も不問、待遇差もなくなりつつあるという現場の状況が分かったため。
- ・社会全体の理解が進んでいないので全て解消はできない感覚です。
- ・子供が安定した状態に落ち着くまでは不安というものは尽きることはない為、その意味において「ある程度解消」となります。しかし、坂本さんのお話はとても有益で大いに今後の参考になるものでした。ありがとうございました。
- ・大卒を敢えて採用するメリットが各社ともあまり無い事に驚いた。坂本先生のこの各社への問いかけに各社のご担当者も考えさせられているように表情から見受けられ、大卒でも高卒でも人重視の企業に就職出来ると幸せなのだろうと感じたため。

Q5. 企業のパネルディスカッションについてお尋ねします。就かせたい業種かは別として、印象に残った2社をお選びください。



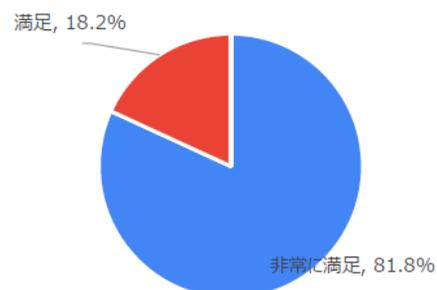
◇その理由（参加者アンケートより一部抜粋）

- ・4社とも新入社員にきちんと向き合っている感じがしてまったく選べません！ 苦渋の選択で、ご担当者自身のことを語って下さった2社にしました。
- ・ご登壇いただいたいずれの企業様もそれぞれに魅力的でしたが、敢えて選ばせていただくと、上記2社の方々の話し方には迷いが無いように感じ、自信を持って伝えていただいていると感じたため。
- ・研修、その後の仕事の進め方などに安心出来ました。その子の特性を見てくださること、本人の意思も尊重してくださること、社会に出ていない分の不安要素をカバーしていただきながら成長し、貢献出来そうだなと感じたので。
- ・人を大切にされている事が発する言葉から伝わってきて、このような企業が多々あると良いなと思ったため

Q6. セミナー運営や視聴環境はいかがでしたか？

非常に満足	9	81.8%
満足	2	18.2%
普通	0	0.0%
不満	0	0.0%
大いに不満	0	0.0%

11



■概要

高校生およびその保護者・教員を対象に、業界や職業に関する理解を深め、将来の進路選択およびキャリア形成の支援を目的としたセミナーを企画いたしました。県内3校での開催を予定しておりましたが、うち1校はインフルエンザ流行に伴う学年閉鎖のため中止となり、結果として2校にて開催いたしました。

補助教材として、高校生を主な対象とした冊子「業界&企業研究ガイド キミの未来発掘図鑑」を作成し、開催校および県内各校に配布いたしました。

各セミナーには同冊子に掲載されている千葉県内の企業に参加いただき、業界の特徴や業務内容、職場の実情について説明していただきました。

また、冊子の内容はホームページの特設サイトを制作し紹介もしています。

<開催期間> 2026年1月～3月

<会場> 千葉県立大網高等学校／千葉県立姉崎高等学校(中止)／千葉県立佐倉南高等学校

<対象> 各校2学年生徒

◇冊子「業界&企業研究ガイド キミの未来発掘図鑑」

補助教材「業界&企業研究ガイド キミの未来発掘図鑑」は、高校生を主とした若年層が進路を検討するにあたり、より具体的に各業界のイメージを持てることを目的と作成しました。

そのため、千葉県内の企業に協力を仰ぎ、当事者目線による情報提供をいただくとともに、内容をできる限り身近に感じられるものいたしました。

各業界のページには、該当分野を代表する企業が制作した動画へのアクセス用二次元コードを掲載しており、文字情報に加え映像を通じて業界や企業の現場の様子を把握できる構成としております。

<掲載業界・企業> 全9業界

- 製造業：株式会社タハラ
- 建設業：旭建設株式会社
- 卸・商社業：株式会社シルバーとっぷ
- 運輸・物流業：新雪運輸株式会社
- 小売・飲食業：株式会社美光商会
- 警備業：ALSOK千葉株式会社
- 福祉・介護業：社会福祉法人豊立会
- 通信インフラ業：株式会社三和テレム
- 農林水産業：株式会社つばめ農園

<配布先> 県内201校 ※進学率・希望を鑑み各校20～500部発送。希望により追加発注に対応

◇表紙



◇業界研究ページ



◇開催結果

開催した2校での結果は以下のとおり。

千葉県立大網高等学校

■概要

- <開催日時> 2026年1月20日（火） 8:55～9:45
- <会場> 千葉県立大網高等学校 体育館
- <登壇企業> ①株式会社美光商会 ②ALSOK千葉株式会社 ③株式会社つばめ農園
- <参加者> 千葉県立大網高等学校 2学年生徒113名

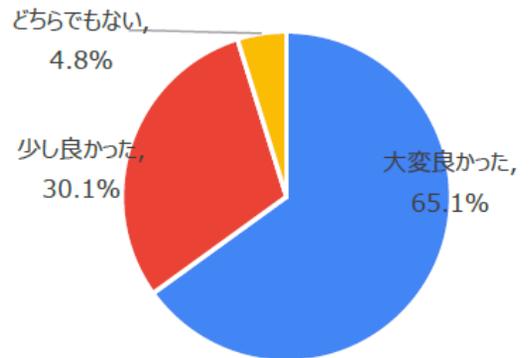
■アンケート

参加状況

参加生徒数	113名
アンケート回答数	83名
アンケート回収率	73.5%

Q1. 今回の授業はいかがでしたか？

大変良かった	54	65.1%
少し良かった	25	30.1%
どちらでもない	4	4.8%
あまり良くなかった	0	0.0%
全く良くなかった	0	0.0%



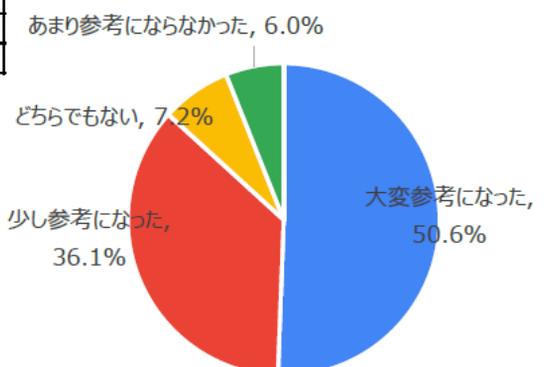
83

◇回答理由（一部抜粋）

- <大変良かった>
 - ・内容が入ってきやすく、分かりやすかったから。
 - ・実際に働いている現役の人達からの話を聞いたから。
 - ・自分が知らなかった仕事や業種を知ることができたから
 - ・小売業に興味があったので勉強になった
 - ・ぜんぜん飽きなかったしむしろ面白くてもっと知りたいと思えたから。
 - ・動画が分かりやすく、普段わからない事も知ることができてとても良かったです！
- <少し良かった>
 - ・色んな仕事のやりがいや人との関わり方などを知れた。
 - ・業界の良さや奥深さを知れた
- <どちらでもない>
 - ・就職ではなく進学だからあまり想像できなかった。だけど、仕事はお金のためでなく生きがいを感じながらするものだと思った。

Q2. 今日の授業は、進学・就職問わず、今後の進路選択の参考になりそうですか？

大変参考になった	42	50.6%
少し参考になった	30	36.1%
どちらでもない	6	7.2%
あまり参考にならなかった	5	6.0%
全く参考にならなかった	0	0.0%



83

◇回答理由（一部抜粋）

- <大変参考になった>
 - ・知らないことが知れて、進路が広まった
- <少し参考になった>
 - ・身近に無い業種の魅力を感じられた為
- <どちらでもない>
 - ・進学したいところが決まってるから
- <あまり参考にならなかった>
 - ・行きたい進路が決まってるから

千葉県立佐倉南高等学校

■概要

- <開催日時> 2026年3月19日(木) 10:40~11:32
 <会場> 千葉県立佐倉南高等学校 体育館
 <登壇企業> ①社会福祉法人豊立会 ②新雪運輸株式会社
 ③株式会社三和テレム ④株式会社美光商会
 <参加者> 千葉県立佐倉南高等学校 2学年生徒69名

■アンケート

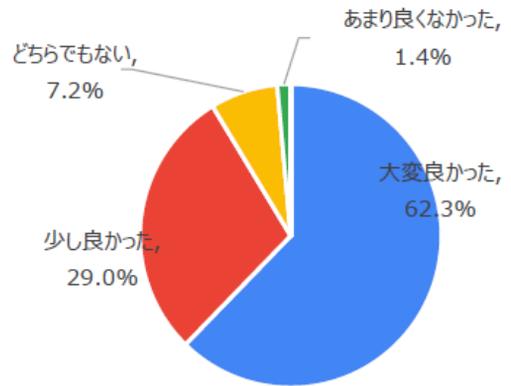
参加状況

参加生徒数	69名
アンケート回答数	69名
アンケート回収率	100.0%

Q1. 今回の授業はいかがでしたか？

大変良かった	43	62.3%
少し良かった	20	29.0%
どちらでもない	5	7.2%
あまり良くなかった	1	1.4%
全く良くなかった	0	0.0%

69



◇回答理由（一部抜粋）

<大変良かった>

- ・実際に働いている方の話を直接聞くことで、普段は具体的に考えられない働くことについて詳しく知れたとおもう。
- ・自分が聞きたかったことや、他の人の質問で気がつけたことが沢山で名前だけの印象や悪い印象だけだったのが良い所や課題、自分に向いているかもって思う職業が沢山で、将来の進路が広がった気がしたからです
- ・今回来てくださった四つの職業について、良いところも悪いところも含めてリアルに知ることができた。それぞれの仕事に大変なところやデメリットもあるが、それをチャンスと捉えて成長することができるということが印象的だった。また、それまでよく知らなかった職種にも興味を持つことができた。特にこれまで接客に関わる仕事は難しいと思っていたが、人と関わることの楽しさややりがいがあった所なのもわかった。

<少し良かった>

- ・動画がわかりやすくそれぞれの魅力や向いている人などが知れたから。

<どちらでもない>

- ・やりたい職業が紹介されてなかったがこういう仕事もあるという参考にもなったから。

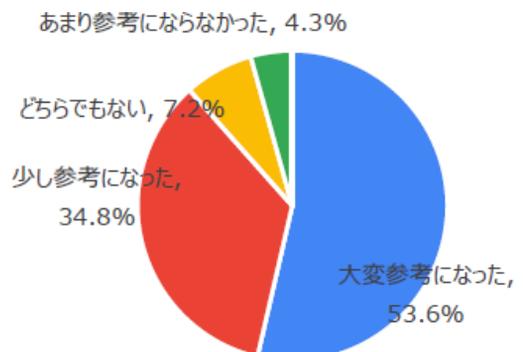
<あまり良くなかった>

- ・正直なところ、社会に出ても成長し続けたくはないため。

Q2. 今日の授業は、進学・就職問わず、今後の進路選択の参考になりそうですか？

大変参考になった	37	53.6%
少し参考になった	24	34.8%
どちらでもない	5	7.2%
あまり参考にならなかった	3	4.3%
全く参考にならなかった	0	0.0%

69



◇回答理由（一部抜粋）

<大変参考になった>

- ・進路決まっていなかったので、本当に参考になりました。
- ・仕事に向いている人、向いていない人を知ることができたから

<少し参考になった>

- ・知らないことが多くて進路を考えるうえで参考になった

<どちらでもない>

- ・自分の進路にはあまり関係はしていなかった

<あまり参考にならなかった>

- ・自分のやりたいことがなかった

各高等学校での実施の様子



特設ページ

■ 概要

千葉県内の製造業・農林水産業・介護福祉業など、9つの業界の企業が協力して制作した、高校生を対象とした業界・企業研究ガイド「キミの未来発掘図鑑」のWeb版です。電子ブックや動画でわかりやすく高校生が「働く社会」を具体的にイメージできることを目的に作られました。

【高校生向け業界研究特設サイト】 <https://chiba-saiyoryoku.jp/miraihakkutsu-zukan>



<ホームページトップ画像>



<電子ブック>

ガイドを読みながら動画を視聴することで、業界への理解がより深まります。画像をクリックして電子ブックでも閲覧いただけます。ブック内の2次元コードを読み取ると、下記の動画と同じものが再生されます。



それぞれの9つの業界を5分の動画でわかりやすく紹介しています。

<p>製造業 製造業とは？</p> <p>最新・最新型・電子部品など、私たちの身の回りにおける「モノ」をつくる業界です。千葉県は工場が多く集まる製造業の盛んな地域でもあります。</p>	<p>卸・商社 卸・商社とは？</p> <p>メーカーと小売店の間に立ち、商品が必要な場所に届ける業界です。モノの流通を支える鍵の下の力強い存在で、社会全体を動かす重要な役割を担っています。</p>	<p>運輸・物流業 運輸・物流業とは？</p> <p>荷物や人や物の目的地まで安全・確実に届ける業界です。ネット通販の普及とともにその重要性はますます高まっています。</p>
<p>小売・飲食業 小売・飲食業とは？</p> <p>スーパー・コンビニエンスストアなど、商品やサービスを提供お客さまに関わる業界です。接客・販売・清潔・店舗運営など、仕事の幅が広いのが特徴です。</p>	<p>農林水産業 農林水産業とは？</p> <p>食料物の生産をつくる業界です。農業・林業・漁業など、自然と密着しているが人々の生活を支えています。千葉県は農業・漁業ともに全国有数の産地です。</p>	<p>通信インフラ業 通信インフラ業とは？</p> <p>スマートフォンやインターネット・放送など、情報を届けるネットワークを支える業界です。私たちが日常に必要としている通信環境は、この業界の技術と人によって維持されています。</p>
<p>警備業 警備業とは？</p> <p>施設や街の安全を守る業界です。商業施設・工事現場・イベント会場など、活劇の場は幅広く、人々が安心して暮らせる社会を裏から支えています。</p>	<p>建設業 建設業とは？</p> <p>住宅・ビル・道路・橋など、生活に欠かせない建物やインフラをつくる業界です。設計・施工・管理など多様な職種があります。</p>	<p>介護・福祉業 介護・福祉業とは？</p> <p>高齢者や障害のある方の生活を支える業界です。身体的なサポートだけでなく、心に寄り添うコミュニケーションも大切な仕事で、社会からの需要が高まり続けている分野です。</p>

■概要

- ・県内中小企業の自社PR機会の提供、学生・生徒の県内企業への就職促進策を目的とし、各教育機関との連携により、4校9枠の授業・キャリア枠を活用して実施しました。
- ・淑徳大学では、千葉キャリア支援室との共催により、前半は「就活に役立つセミナー」、後半は県内企業の「自社PR発信セミナー」として、連携しながら企業の魅力発信機会の提供を行いました。
- ・学生は5分間の自社PRプレゼンを聞き、審査アンケートに入力。企業にはアンケート結果をフィードバックしました。
- ・その後の公開質問会では、学生から寄せられる質問に対して企業に回答頂く交流会を実施しました。

■教育機関：4校9枠 ■参加学生数：202名 ■参加企業数：29社31名

■各教育機関毎の参加状況

参加枠	教育機関名	参加企業		実施日	参加学生数	参加学生アンケート回収人数	学生審査フォーム回収人数	見学企業		
		社数	人数					企業	人数	
1	千葉キャリア支援室主催 就職支援セミナー	淑徳大学	4社	6名	5/22(木)	17名	11名	69名	-	-
2	自社PR発信セミナー (J枠)	J1-2 和洋女子大学	4社	4名	11/7(金)	4名	4名	48名	-	-
3			4社	4名	11/13(木)	8名	8名			
4		J3 国際理工カレッジ IT	2社	2名	11/28(金)	41名	40名	79名	-	-
5			J4	3社	3名	12/1(月)	32名		32名	94名
6		J5 国際理工カレッジ IT	3社	3名	11/28(金)	25名	25名	165名	-	-
7			J6	2社		2名	49名		48名	
8		J7 中央学院大学	4社	4名	12/19(金)	17名	15名	64名	2社	2社
9		J8 国際理工カレッジ IT	3社	3名	1/13(火)	26名	24名	71名	-	-
合計			29社	31名		219名	207名	590名	2社	2社

■登壇企業（登壇枠毎）

参加枠	登壇企業名	参加枠	登壇企業名
淑徳大学	京葉コンピューターサービス 株式会社	J5	TKK株式会社
	株式会社 シルバーとつぱ		株式会社ソード
	株式会社 美光商会		株式会社ティーエスケー
	社会福祉法人 豊立会	J6	TKK株式会社
京葉コンピューターサービス株式会社	株式会社ティーエスケー		
J1-2	武市薬局株式会社	J7	明正工業株式会社
	アースサポート株式会社		株式会社ダイエックス
	株式会社サンリツ		アースサポート株式会社
J3	株式会社ソード	J8	広島建設株式会社
	ナガセテクノサービス株式会社		株式会社ソード
J4	ナガセテクノサービス株式会社	株式会社ティーエスケー	
	株式会社ソード	TKK株式会社	
	首都圏システム開発株式会社		

自社PRプレゼン審査会

～淑徳大学 千葉キャリア支援室主催～ 就職支援セミナー

＜実施日時＞

2025年5月22日（木） 13:00～16:10

＜参加状況＞

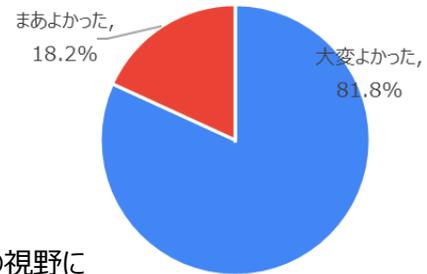
企業：4社6名

学生：前半／学生22名 後半／学生17名



Q1.今日の授業はいかがでしたか？

- ・良いところも悪いところも見えた
- ・企業の話や業界のリアルなところまで聞いて就活の参考になりました
- ・面接のことで不安が多かったので、色々なことをしれて良かった。企業の特色が分かって良かった
- ・企業を選ぶ上での自分の価値観を見直すきっかけになったから。あまり自分の視野になかった企業の話や業界のリアルなところまで聞いて就活の参考になりました
- ・企業の方と実際にグループワークをすることが、普段の学生同士、または先生とは違う視点での会話があり、楽しく感じました。



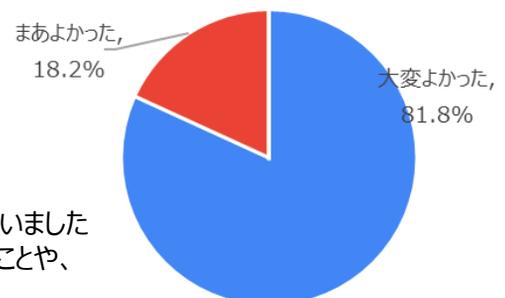
Q2.前半のセミナーはいかがでしたか？就職活動やキャリアについて考える際に役立ちそうですか？

- ・目標や自分の特性を理解できた
- ・キャリアアンカーを改めて考えたから。
- ・チーム活動での進行など難しいなと感じました。
- ・自分が仕事に何を求めているかを可視化出来ました。
- ・キャリアアンカーを考える時に企業の方とお話できてためになったと思います。
- ・一緒にグループに入ってくださった企業の方がグループワークをサポートしてくださってありがたかったです。
- ・自分が大事にしたいと思っている軸の再確認が出来ました。特に印象に残ったのは、ワークライフバランスのデメリットです。これまでメリットの部分しか見ていなかったのですが、確かにそこだけに惹かれて就職した場合、変わった時に辛く思いそうだと感じました。



Q3.各企業のプレゼンテーションのプログラムはいかがでしたか？

- ・各企業の事業内容を知れて、とても参考になった。
- ・5分という短い時間で企業の魅力を伝えてくれた所
- ・全て分かりやすかったです。
- ・いろいろな魅力を感じたプレゼンテーションが多かった
- ・どこを強みにしているのかが伝わりやすかった。
- ・それぞれの会社の良さがわかりやすく、やはり皆さん話が上手いなと思いました
- ・企業様の推しポイントから、もう少しというポイントまで教えてくださったことや、就活に役立つことをたくさん教えて頂きました。
- ・それぞれの企業に良さがあるし、就活ってそんなに怖いものじゃないと感じた。
- ・話し方、表現方法や話す内容がとても重要だと思いました。人によって話の内容がどれだけ入ってくるかが違いました。



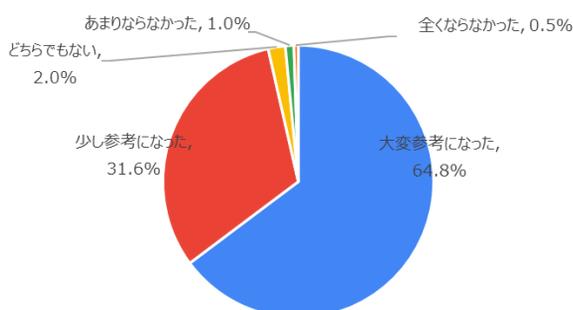
自社PR発信セミナー（J枠）

各教育機関

Q1.各社の企業プレゼンを聞いて、今後の就職活動に参考になりましたか？

	J1 和洋女子 大学 講堂室3-1	J2 和洋女子 大学 講堂室3-1	J3 国際理工 カレッジ 6号館 3階 635教室	J4 国際理工 カレッジ 5号館 2階 521教室	J5 国際理工 カレッジ 6号館 3階 631教室	J6 国際理工 カレッジ 6号館 3階 636教室	J7 中央学院 大学 100周年 記念館 3階 132教室	J8 国際理工 カレッジ 2号館 2階 221教室	計	
大変参考になった	3	6	28	16	21	25	13	15	127	64.8%
少し参考になった	1	2	12	13	4	20	2	8	62	31.6%
どちらでもない	0	0	0	2	0	2	0	0	4	2.0%
あまりならなかった	0	0	0	1	0	1	0	0	2	1.0%
全くならなかった	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.5%

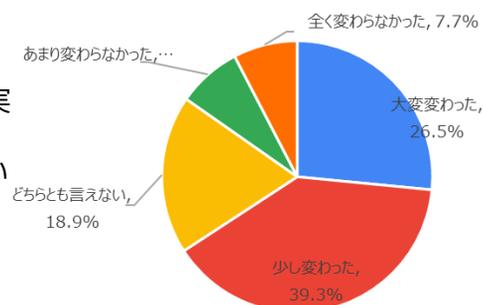
- ・自分のわからないところだったり知りたいところが知れた
- ・企業の話聞いたから
- ・企業の話詳しく話しやすい環境で聞くことができた為
- ・リアルな声が聞けたから
- ・内定後の研修の期間や福利厚生など聞いて良かった
- ・自己PRの話が参考になった
- ・面接での自己PRをどのようにしたらいいかを参考になった
- ・企業側の考えなどを知れたから
- ・面接における質問内容など採用側の事情を聞いて良かった
- ・メリットデメリットが色々しれた。
- ・人事担当の方が間近で説明してくれるので想像しやすかった
- ・面接や自己prで必要なことがわかった



Q2.各社の企業プレゼンを聞いて、中小企業のイメージが変わりましたか？

	J1 和洋女子 大学 講堂室3-1	J2 和洋女子 大学 講堂室3-1	J3 国際理工 カレッジ 6号館 3階 635教室	J4 国際理工 カレッジ 5号館 2階 521教室	J5 国際理工 カレッジ 6号館 3階 631教室	J6 国際理工 カレッジ 6号館 3階 636教室	J7 中央学院 大学 100周年 記念館 3階 132教室	J8 国際理工 カレッジ 2号館 2階 221教室	計	
大変変わった	2	2	6	8	10	12	9	3	52	26.5%
少し変わった	2	5	20	11	8	16	4	11	77	39.3%
どちらとも言えない	0	1	7	7	5	9	2	6	37	18.9%
あまり変わらなかった	0	0	4	4	0	5	0	2	15	7.7%
全く変わらなかった	0	0	3	2	2	6	0	2	15	7.7%

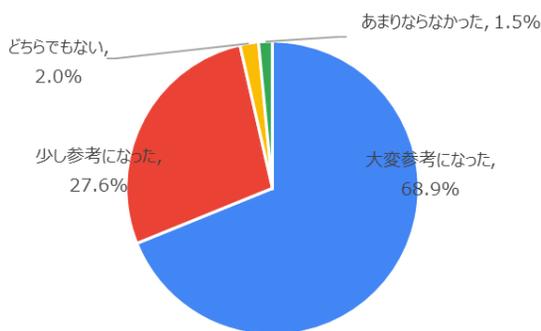
- ・福利厚生や待遇などが独特なものがある、中小企業に興味を持った
- ・企業努力が見えとても有意義な時間になりました。ありがとうございます。
- ・会社の大きさに関わらず、どの仕事も重要なものだと感じる事が出来た
- ・大手に入った方がいい、という声ばかり聞いていたので中小企業のイメージがぐんと上がった。
- ・大手会社の子会社であったり、繋がりがあつたりで福利厚生などが充実している企業が多いイメージだった。
- ・中小企業は大手企業ほどではないけれど、7割を中小企業が支えているということに、すごいなと思ったから。
- ・中小企業でも凄いことをしてるんだなと思った
- ・中小でも重要な仕事に携われるんだと思った。
- ・見えない所も知れたからです。
- ・親密度がとても高い会社が多いのが印象的でした。



Q3.企業との公開質問会は、今後の就職活動の参考になりましたか？

	J1 和洋女子 大学 講堂室3-1	J2 和洋女子 大学 講堂室3-1	J3 国際理工 カレッジ 6号館 3階 635教室	J4 国際理工 カレッジ 5号館 2階 521教室	J5 国際理工 カレッジ 6号館 3階 631教室	J6 国際理工 カレッジ 6号館 3階 636教室	J7 中央学院 大学 100周年 記念館 3階 132教室	J8 国際理工 カレッジ 2号館 2階 221教室	計	
大変参考になった	3	5	31	18	22	26	13	17	135	68.9%
少し参考になった	1	3	9	10	2	21	2	6	54	27.6%
どちらでもない	0	0	0	3	0	0	0	1	4	2.0%
あまりならなかった	0	0	0	1	1	1	0	0	3	1.5%
全くならなかった	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%

- ・就活の悩みに回答してくれたので、参考になった
- ・自己PRの改善
- ・意識したほうが良いことなど教えてもらえてよかった。
- ・分かりやすかった
- ・何を意識して自己PRを書けばよいか参考になった
- ・考え方や視点の参考になった。
- ・どんなことを言ったらどんなことが返ってくるかなどが知れた
- ・質問の返答が参考になりました。
- ・アドバイスの回答などの上手い言い回しが参考になりました。
- ・幅広く会社を探さないとと思った
- ・対策する部分だったり、考え方だったり色々知ることができた。
- ・自己PRの評価が特に参考となった
- ・重要なことを具体的に説明されていたのでとても参考になった
- ・自己prについてすごく参考になりました
- ・自分が企業のどういう所を見たら良いのか、選が上で不安は消せるのかなど大事にするものがよく分かりました
- ・企業の雰囲気や求める人物像を、直接質問を通して知ることができたため、今後の企業研究に役立つと感じました。



■ 概要

- ・中小企業の新卒採用機会の創出と、学生・生徒の県内就職促進を目的として例年実施しております。
- ・県内および近隣地域の高等学校・大学・専修学校の進路指導の先生、キャリアセンター担当者と企業の採用担当者が一堂に会し、情報交換を行う場を提供しました。
- ・「高等学校版」「大学・専修学校版」、および市原エリア・内房線沿線教育機関を中心とした高等学校・大学・専修学校が一堂に会す、「市原エリア版」を市原商工会議所と共催。計3本を実施しました。
- ・教育機関の就職状況と、企業の採用活動状況をまとめた冊子を作成し、会場にて配布しました。書面参加の教育機関と企業へは郵送による配布を行いました。

■ 実施日程と参加状況

対象		実施日	会場	実施方式	参加学校数		参加企業数
高等学校	①	6月27日(金)	千葉県自治会館 9階 大会議室	会場参加 書面参加	25校 (会場参加18校) (書面参加7校)	公立高等学校23校 私立高等学校1校 就労支援機関1機関	59社 (会場参加54社) (書面参加5社)
大学 専修学校	②	7月4日(金)	千葉商工会議所 14階 第一ホール	会場参加 書面参加	25校 (会場参加20校) (書面参加5校)	大学19校 短大2校 専修学校2校 就労支援機関2機関	59社 (会場参加51社) (書面参加8社)
市原エリア版 高等学校 大学 専修学校	③	10月3日(金)	市原マリンホテル 2階 バンケット ルームAB	会場参加 書面参加	22校 (会場参加11校) (書面参加11校)	大学10校 短大1校 高校8校 専修学校2校 就労支援機関1機関	55社 (会場参加48社) (書面参加1社)

参加数：企業173社、高等学校32校、大学・短大・専修学校36校、就労支援機関4機関

■ 参加者アンケート 抜粋

◇ 有意義な情報交換を行うことができましたでしょうか？

	教育機関					企業				
	とても有意義だった	まあ有意義だった	どちらでもない	それほど有意義でもなかった	全く有意義ではなかった	とても有意義だった	まあ有意義だった	どちらでもない	それほど有意義でもなかった	全く有意義ではなかった
高等学校向け ① 千葉県自治会館 6/27	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%
大学・専修学校向け ② 千葉商工会議所 第1ホール 7/4	46.7%	40.0%	6.7%	6.7%	0.0%	61.9%	31.0%	4.8%	2.4%	0.0%
エリア版向け ③ 市原マリンホテル 2F バンケットルームAB 10/3	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	29.3%	63.4%	4.9%	2.4%	0.0%
平均	59.6%	31.2%	7.0%	2.2%	0.0%	50.9%	44.3%	3.2%	1.6%	0.0%

◇進行(ターム制・フリータイム)についてはいかがでしたか？

	教育機関					企業				
	とても良かった	まあ良かった	どちらでもない	それほど良くなかった	全く良くなかった	とても良かった	まあ良かった	どちらでもない	それほど良くなかった	全く良くなかった
高等学校向け ① 千葉県自治会館 6/27	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%	41.0%	38.5%	15.4%	5.1%	0.0%
大学・専修学校向け ② 千葉商工会議所 第1ホール 7/4	20.0%	53.3%	20.0%	0.0%	6.7%	54.8%	33.3%	7.1%	2.4%	2.4%
エリア版向け ③ 市原マリンホテル 2F バンケットルームAB 10/3	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	26.8%	51.2%	14.6%	7.3%	0.0%
平均	34.8%	56.3%	6.7%	0.0%	2.2%	40.9%	41.0%	12.4%	4.9%	0.8%

◇どのくらいの教育機関/企業と情報交換ができましたでしょうか？

	教育機関			企業		
	1 ～ 10 社	11 ～ 20 社	21 社 以 上	1 ～ 10 社	11 ～ 20 社	21 社 以 上
高等学校向け ① 千葉県自治会館 6/27	0.0%	58.3%	41.7%	100.0%	0.0%	0.0%
大学・専修学校向け ② 千葉商工会議所 第1ホール 7/4	13.3%	33.3%	53.3%	97.6%	2.4%	0.0%
エリア版向け ③ 市原マリンホテル 2F バンケットルームAB 10/3	0.0%	57.1%	42.9%	100.0%	0.0%	0.0%
平均	4.4%	49.6%	46.0%	99.2%	0.8%	0.0%

◇実施の場所・時期についてはいかがでしたか？

	教育機関					企業				
	とても良かった	まあ良かった	どちらでもない	それほど良くなかった	全く良くなかった	とても良かった	まあ良かった	どちらでもない	それほど良くなかった	全く良くなかった
高等学校向け ① 千葉県自治会館 6/27	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%	43.6%	46.2%	7.7%	2.6%	0.0%
大学・専修学校向け ② 千葉商工会議所 第1ホール 7/4	53.3%	33.3%	13.3%	0.0%	0.0%	54.8%	33.3%	7.1%	4.8%	0.0%
エリア版向け ③ 市原マリンホテル 2F バンケットルームAB 10/3	57.1%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	22.0%	56.1%	22.0%	0.0%	0.0%
平均	50.7%	40.1%	4.4%	4.8%	0.0%	40.1%	45.2%	12.3%	2.4%	0.0%

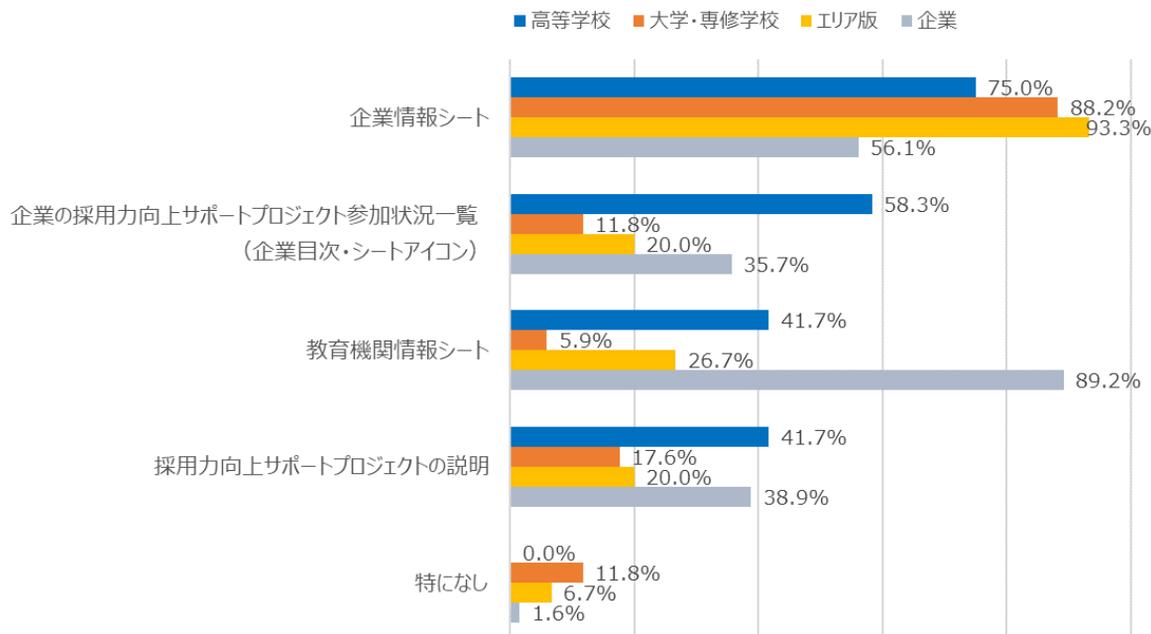
◇今後もこのような企画を希望されますか？

	教育機関				企業			
	希望する	希望しない	希望しない やっつけのりであれば 他の機関が	その他	希望する	希望しない	希望しない やっつけのりであれば 他の機関が	その他
高等学校向け ① 千葉県自治会館 6/27	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大学・専修学校向け ② 千葉商工会議所 第1ホール 7/4	76.5%	5.9%	0.0%	17.6%	97.8%	0.0%	0.0%	2.2%
エリア版向け ③ 市原マリンホテル 2F バンケットルームAB 10/3	80.0%	0.0%	0.0%	20.0%	97.7%	0.0%	0.0%	2.3%
平均	85.5%	2.0%	0.0%	12.5%	98.5%	0.0%	0.0%	1.5%

◇配布した冊子についていかがでしたか？

	教育機関					企業				
	とても良かった	まあ良かった	どちらでもない	それほど良くなかった	全く良くなかった	とても良かった	まあ良かった	どちらでもない	それほど良くなかった	全く良くなかった
高等学校向け ① 千葉県自治会館 6/27	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%	71.8%	25.6%	2.6%	0.0%	0.0%
大学・専修学校向け ② 千葉商工会議所 第1ホール 7/4	52.9%	35.3%	11.8%	0.0%	0.0%	62.2%	33.3%	4.4%	0.0%	0.0%
エリア版向け ③ 市原マリンホテル 2F バンケットルームAB 10/3	46.7%	40.0%	13.3%	0.0%	0.0%	45.5%	50.0%	4.5%	0.0%	0.0%
平均	47.1%	44.5%	8.4%	0.0%	0.0%	59.8%	36.3%	3.9%	0.0%	0.0%

◇冊子のコンテンツについて、良かったと感じたものを教えてください。(複数回答可)



◇参加教育機関からのコメント【大学・専修学校】

- ・セッションが短すぎる
- ・各企業が採用に積極的であった。
- ・24の企業様とご挨拶ができた為
- ・参加企業の方と顔なじみになってきた。
- ・千葉県内の企業様と多く情報交換ができたため
- ・多くの企業様（26社）と情報交換ができました
- ・良かったのですが、時間が短く慌ただしい印象でした。
- ・普段会えない企業の担当者様と情報交換することができた為
- ・新たな企業との出会いや付き合いのある企業の近況を聞けたから
- ・短い時間でしたが、企業様から分かりやすく説明していただきました。
- ・面談させていただいた企業様と本学学生が就職先として希望する企業との考えに乖離があると感じたため。
- ・多くの千葉県内の企業の方と繋がることのできたため。また卒業生の在籍状況や26卒の採用状況についても伺うことができたため。
- ・求人情報や卒業生の在籍について直接うかがうことができた。企業の方は最初に業種、募集職種等の基本情報を言ってくださると話しやすい。

◇参加教育機関からのコメント【高等学校】

- ・多くの企業と情報交換できた
- ・企業の方々と情報交換できたため
- ・新しい企業先の情報を得ることが出来た
- ・たくさんの企業の方と繋がりを持つことができた。
- ・これまで縁のなかった事業所との面談ができた
- ・なかなか会えない企業と会う機会が得られたから
- ・多くの企業と対面で説明を受けることができたため
- ・5分間で端的に企業のお話や雰囲気を知ることができたから。
- ・23社の企業の担当者と情報交換できた。業種によっては採用の可否ラインになる評価も聞くことができた。
- ・情報シートのおかげで、短い時間でしっかり情報交換できた。若い卒業生の近況や、大先輩の活躍など、求人票では知り得ない、コアな情報を直接伺えてとてもよかった。
- ・多くの企業と情報交換をすることを考えると仕方ない面もあるかもしれませんが、やはり5分では短すぎるところもあるかなと感じました。ただ、企業との名刺交換をする機会は多くありますが、こういった短時間に一気に名刺交換できるのも大きなメリットであると感じました。

◇参加教育機関からのコメント【エリア版】

- ・様々な企業との情報交換が出来た
- ・新たな求人開拓とはならなかったため
- ・学生の関心が高そうな求人をいただくことができた
- ・各企業の9月の試験と、現状の求人状況がわかる。
- ・多種多様な企業との情報交換をする場となっていたから
- ・はじめてお話をできた企業がたくさんあり、特に市原近辺の企業が多かったから

千葉県内の大学・専修学校と中小企業との
就職情報交換会2025
—SJK BOOK—

開催	会場	日時
千葉県商工会議所本部 千葉県商工会連合会	千葉県商工会議所 第一ホール	7月4日（金）13:00~17:00

今後の開催のため、アンケートへの協力をお願いします

教育機関のみさまはこちら
企業のみさまはこちら

https://sjk.jp/25

https://sjk.jp/25

千葉県内の高等学校と中小企業との
就職情報交換会2025
—SJK BOOK—

開催	会場	日時
千葉県商工会議所本部 千葉県商工会連合会	千葉県商工会議所 大会議室	8月27日（金）9:00~12:00

今後の開催のため、アンケートへの協力をお願いします

教育機関のみさまはこちら
企業のみさまはこちら

https://sjk.jp/25

https://sjk.jp/25

千葉県内の高校・大学・専修学校と
中小企業との
就職情報交換会2025
—SJK BOOK—

市原
エリア版

日程	会場	共催
10月3日（金） 13:00~16:30 （入場料）	市原マリンホテル2階 パレットルーム （千葉県市原市五井中央2-22-2）	千葉県商工会議所連合会 千葉県商工会連合会 市原商工会連合会

今後の開催のためアンケートへの協力をお願いします

教育機関のみさまはこちら
企業のみさまはこちら

https://sjk.jp/25

https://sjk.jp/25

◇参加企業からのコメント【大学・専修学校版】

- ・ 教育機関の求めている職種等の生の声を聞けたため。
- ・ インターンシップの学生参加を各大学に依頼できたから
- ・ 今期は、採用計画上、採用枠が無く情報収集に徹したため。
- ・ 希望していた大学との面談を実施することができたので良かったです。
- ・ 県内就職を目指されている学生が多く在籍している教育機関様とお話できたため
- ・ 個別にアポイントを取る必要が無く、効率的なご挨拶ができた。以降の訪問にも活かすきっかけとなった。
- ・ 遠方で中々訪問できない大学のキャリアセンターの方と面談できた。さらに複数の大学と面談できたため。
- ・ 大卒採用はこれまで考えたこともありませんでしたが、現場労務以外の採用も考えられるようになりました。
- ・ 採用、就職に関連する学校職員の皆様に多くお会いし、有益な情報交換、及び今後の採用活動に関するご相談を行うことができました。
- ・ 26卒については就活が落ち着く時期なので、27卒向けイベントが次回あるのであれば、12月年明け1月ぐらいに（遅くとも4月以前）実施して欲しいと思いました。
- ・ 交流機会の多い教育機関のほか、これまで交流をする機会の少なかった教育機関と交流することが出来た。各教育機関による、求人票の掲載方法や使用媒体などの情報をいただいた。
- ・ 希望する機関を回りきれなかった
- ・ 初めてご挨拶できた大学の方がいた
- ・ 学生の就活や内定状況等確認出来た
- ・ 手ごたえがなかった。思っていたのとは違った

◇参加企業からのコメント【高等学校版】

- ・ 移動含め5分間でしたので、もう少しながいと更に助かります。
- ・ 足を運びにくい（距離的に）学校との情報交換ができました
- ・ 時間が足りず目当てのすべての学校とは面談できなかったため
- ・ 学校側・企業側の面談しないとわからない内情を知ることができたから
- ・ 高校生採用の現状が理解でき、弊社に足りないこと等の気づきがあった。
- ・ 県内の広範囲からいろんな学校が来られていたので、いろんな意見が聞けました。
- ・ 初めての参加だったが、集合形式でなく1対1で、短い時間だったが有意義であった。
- ・ 高校求人解禁前に新しい進路担当者の方と顔合わせと情報交換ができたので良かったです。
- ・ 学校へ訪問しなくとも、就職に力を入れている学校の温度差がすぐに把握でき、先生方も前向きに話を聞いてくださる。
- ・ 1日で多くの高校の先生と関わったことや、普段は訪問をお断りしているような高校の先生にもお会いする事が出来た為
- ・ 情報を一方的に伝えることしかできなかった。会社名を知っていただくという点では良かったですが、学校側の情報もろう時間が無かった。
- ・ 一度に多くの先生と交流を持てたこと。商工会議所が主催であるため、先生の立場として、参加する企業に対する信頼度が高いと想定される。
- ・ 今年採用した高校の先生とご挨拶ができた。他にも、学科全てが弊社にマッチするような高校もあり、募集をかける際にはぜひお願いしたいと思った。
- ・ 時間が短かった
- ・ 希望する学校はすべて訪問できました
- ・ 初見の高校と面談することができたため
- ・ 進路指導担当の先生と直接お話しできた点

◇参加企業からのコメント【エリア版】

- ・ これからの目標に対する施策のヒントを得られたため
- ・ いろんな学校の担当者とお話でき、興味深い話も伺えた
- ・ 高校対象に活動しているが、高校の参加が少なかつたため。
- ・ 有意義だったがお目当ての学校が急遽来れなく残念でした
- ・ 一同に何校かの関係者と交流できる機会は大変貴重です。
- ・ 有益な情報をいただけ、今後の関りについての継続が見込めた
- ・ 普段、大学との接点がないため貴重な時間を過ごすことができた。
- ・ 参加教育機関の内、一部の機関との情報交換が出来なかつたため
- ・ 進路指導から生徒が求めている求職情報を聞き出すことができなかった
- ・ キャリアセンター及び、進路指導担当者と直接面談ができ、情報交換ができたため
- ・ 会場参加教育機関の中で当社の業界（建設業）を希望する生徒さんが分かった。
- ・ 地元企業として地元就職を希望する学生情報を得ることができた。今後に向け、高校生採用についての情報なども得ることが出来たため。
- ・ 学校と交流とれてよかったです
- ・ 求人票をお渡しすることができた
- ・ 今年度の就職進捗が確認できたため
- ・ 就職に関する最新の情報を聞いたこと
- ・ また内定が決まっていない人数がわかった
- ・ 次につながる話ができた学校もあったため。
- ・ 面識のない教育機関の方と面談できたため
- ・ 教育機関の対応が丁寧で友好的でありました
- ・ 企業と教育機関の参加者数がアンバランスだった



■ 概要

淑徳大学千葉キャリア支援室との共催により、前半は就活に役立つセミナー（キャリアアンカー）、後半は県内企業の自社PR機会の提供を行いました。

自己のキャリアアンカーを認識すべく、ダイヤモンドランキングを用いて、企業と学生が交流するグループワークを実施しながら価値観の共有を行いました。後半では、企業による自社PRプレゼンテーションを実施しました。リラックスした雰囲気の中、対等に話が出来たと、企業・学生共に好評となるプログラムとなりました。

<実施日時> 2025年5月22日（水）13:00~16:10

<会場> 淑徳大学 千葉キャンパス 15号館 501教室

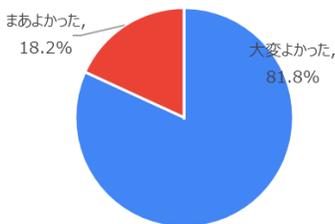
<講師> 株式会社ライフデザインラボ 代表取締役 村山寛樹氏

<参加状況> 参加学生：前半／学生22名 後半／学生17名

参加企業：4社6名／京葉コンピューターサービス株式会社、株式会社美光商会（2）、株式会社シルバーとっぴ（2）、社会福祉法人豊立会
（※リクルーター養成ゼミOGOB企業より募集を行い決定）

■ 学生アンケート(コメントより抜粋)

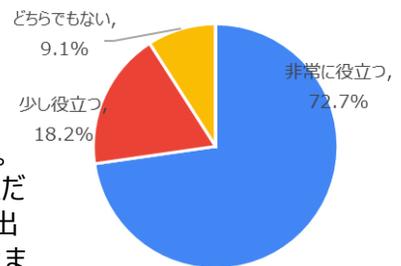
Q1.今日の授業はいかがでしたか？



- ・良いところも悪いところも見えた
- ・企業の話を直接聞くことができたから。
- ・普段聞きづらいことなどを社会人の方々が本音で話してくれた所
- ・それぞれの会社や業界のリアルなところまで聞いて就活の参考になりました。
- ・面接のことで不安なことが多かったので、色々なことをしれて良かった。企業の特色が分かって良かった。・企業を選ぶ上での自分の価値観を見直すきっかけになったから。あまり自分の視野になかった企業の話聞くことができたから

Q2.セミナー講演はいかがでしたか？就職活動やキャリアについて考える際に役立つと思いますか？

- ・目標や自分の特性を理解できた
- ・キャリアアンカーを改めて考えたから。
- ・チーム活動での進行など難しいなと感じました。
- ・自分が仕事に何を求めているかを可視化出来ました。
- ・キャリアアンカーを考える時に企業の方とお話できてためになったと思います。
- ・一緒にグループに入ってくださった企業の方がグループワークをサポートしてくださってありがたかったです。自分が大事にしたいと思っている軸の再確認が出来ました。特に印象に残ったのは、ワークライフバランスのデメリットです。これまでメリットの部分しか見ていなかったのですが、確かにそこだけに惹かれて就職した場合、変わった時に辛い思いそうだと感じました。8つのことについて、他の人が考えるメリットデメリットをもっと知りたいと思いました。



Q5.全体を通じて、気になったことなど、なんでも大丈夫です！感想をお聞かせください。

- ・またこのような会があったら是非参加したいです。
- ・いろいろな企業を知ることができて世界が広がりました。
- ・不安感が減った。キャリアアンカーを自ら考えることをしてこなかったのが、就活の時に役に経つと感じる。
- ・企業の方々がフレンドリーな方が多く、お話を聴けてよかったです。
- ・本日は多くの学びをありがとうございました。考える時間やプレゼンテーションの時間が少し短いように感じました。もう少しゆっくりできたら、嬉しかったです。
- ・特になし。
- ・自分にとってとてもプラスになったと思います！

■概要

- 千葉経済大学と共同で開発・実施している学生向けインターンシップ提供プログラムは、今期で6回目を迎える継続的な取り組みとなります。学生・企業双方に有益であり、産学官連携をさらに促進するプログラムを目指します。

◇実施内容・意義

- 4月から11月まで7カ月間と、長期間のプログラムです。
- 学生は授業内で2企業のプレインターンシップ（1日5時間以上×2日間）に参加し、働く意義、就労への心構え、業界理解、自己理解を深めるプログラムです。
- プログラムを通して「働くとは何か」「必要な能力と不足している能力の認識」を促します。

◇参加企業：5社（いずれもリクレーター養成ゼミ受講企業）

企業ID	会社名（漢字）	業種	業種詳細	勤務地
1 CS21042	株式会社 稲毛自動車教習所	7.その他サービス	その他教育、教育支援業	千葉市稲毛区
2 CS17018	株式会社 サンリツ	8.医療・福祉・介護	臨床検査事業	千葉市中央区
3 CS24063	株式会社 総合印刷新報社	1.製造	商業印刷・デザイン・デジタルコンテンツ	船橋市
4 CS24003	株式会社 千葉パワーテクノ	2.建設・建築	電柱の電気工事	千葉市中央区
5 CS18038	社会福祉法人 豊立会	8.医療・福祉・介護	高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉	成田市

◇参加学生数：インターンシップ授業受講人数10名（3年生8名、2年生2名）

インターンシップ参加学生数延べ20名

◇運用スケジュール

- 4/25（金）：キックオフ説明会（オンライン／Zoom） 参加企業：5社5名
- 5/24（土）：実習先企業への質問会（千葉経済大学） 参加企業：5社5名
5社の企業のを学生が2名ずつ移動する形式で交流会を実施しました。
インターンシップ前に交流をはかることで、相互理解の促進、参加意欲の向上を目的としています。
- インターンシップ実習受入：期間 8/4～9/12（夏休み期間、各企業にて実施）
- 11/13（木）：インターンシップ報告会（千葉経済大学） 参加企業5社7名
5社分5グループ（学生2名）の発表を実施。
1グループ7分の発表後、該当企業の担当者が評価コメントを発表しました。
Googleフォームを使用し、各グループの感想を入力し最終的に最優秀グループを投票にて決定しました。
- 11/21（金）：振り返りワークショップ（オンライン／Zoom） 参加企業5社5名

■アンケート

Q1.本企画に参加した感想をお聞かせください。

1.大変良かった	5	100.0%
2.まあ良かった	0	0.0%
3.どちらでもない	0	0.0%
4.あまり良くなかった	0	0.0%
5.全く良くなかった	0	0.0%

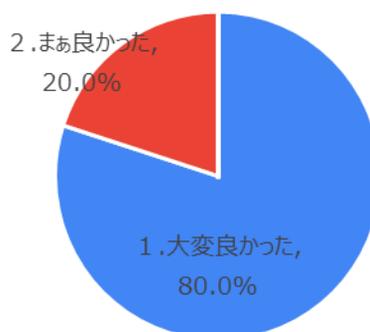


その理由

- ・会社（教習所業界）に興味を持って頂ける事での社員のモチベーションアップ
- ・若手社員がインターンシップ生に対して、自分の作業工程を分かりやすく伝えるために要点をまとめて説明することで自分の作業工程をより理解することが出来たという声があり、業務改善にも繋がった
- ・学生さんは、概ね、いろいろなものに興味を持って取り組んでくれたと思います。みなさん素直でした。私たちの従業員も大学生が自分たちの仕事に参加してくれることでモチベーションが上がり、刺激になりました
- ・製造現場、特に製本部門のスタッフなどは若者が工場まで来るという点で非常に業務に対するモチベーションの向上に繋がった。普段はあまり外部からスポットライトが当たらない分、インターンを通じて注目されるというのはプラスの効果があった。
- ・福祉とは関連のない学部に通う学生たちに福祉のしごとを知ってもらえたこと、若い学生が利用者と交流をすることによって利用者の笑顔が増え、施設内の雰囲気明るくなったこと、また職員が学生への指導を通じて自らの振り返りや気づきに繋がっていることが非常に良い面だと感じました。

Q2.参加にあたっての説明、運営に関してはいかがでしたか？

1.大変良かった	4	80.0%
2.まあ良かった	1	20.0%
3.どちらでもない	0	0.0%
4.あまり良くなかった	0	0.0%
5.全く良くなかった	0	0.0%

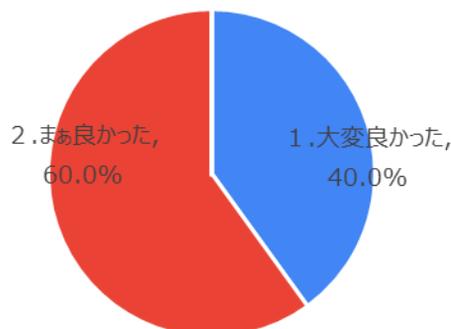


- ・終始ストレスなくイベントを終えることができたため
- ・提出書類の締め切り期間が厳しい場合もありましたが、参加にあたって戸惑うことはありませんでした。
- ・先生や事務局の方々からのこまめな連絡や詳細な説明などがあり、とても安心して参加させていただきました。
- ・インターン前に、企業説明会として直接学生にアピールし、コミュニケーションを取る場を設けていただき、互いにインターンに対してリアリティをもって取り組めたのが良かった部分だと思う。

- ・7か月の長さについては、あえてこれくらいの期間があつて良かったと思いますし、受け入れの2.まあ良かった日間についても当社としてはプログラムが組めてもせいぜい3日分くらいなので、これでいいと思います。最後の振り返りミーティングについては、もっと活発な意見交換をするのであれば、対面の方が良かったと思います。希望を言えば、懇親会があると面白いかなと思います

Q3.学生の報告会は、いかがでしたか？

1.大変良かった	2	40.0%
2.まあ良かった	3	60.0%
3.どちらでもない	0	0.0%
4.あまり良くなかった	0	0.0%
5.全く良くなかった	0	0.0%

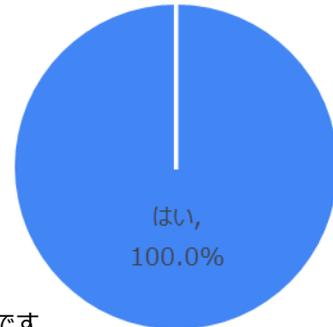


その理由

- それぞれのグループごとでプレゼンテーションのやり方に個性があり、また学んだことを伝えようという気持ちがよく表れていたかなと感じました。
- 自社の魅力やアピールはもちろん、学生の方から自社のインターンシップの不満点挙げてもらえることで、来年のインターンシップの改善にも繋がった。
- 内容としてはフィードバックを大きく受けれましたのでありがたいです。
- 各学生さんそれぞれインターンの経験と、そのフォローアップとして独自に調べられていて良い発表でした。
- どのグループも真摯に取り組んでいて一生懸命さが伝わっていました。当日、学生さんが緊張していたのはその表れだと思います。最後の投票について、当社は3名で参加したので、その分他のグループに行ってしまったのかと思い、そこは申し訳なかったです。ゼミの参加学生も少なかったですが、見学者ももっとたくさんいたらいいのにと感じました

Q4.来年度同様の企画があった場合、参加したいですか？

はい	5	100.0%
いいえ	0	0.0%



- 受け入れ企業の意図や心情も伝えていただければと考えます。
- 学生へのアピール、内定にも繋がるため是非参加させていただきたいです。
- 学生の質というより、彼らなりの目的を持ってきてもらえるようご指導をいただきたいです
- 学生を受け入れることで社内の前向きな変化、特に製造現場が未来志向型の考えに変わることができた。学生に喜んで選んでもらえる職場環境は何かという視点を常に持つためにも、現場でのインターンシップは継続したい。
- 本日のZoomでの振り返りワークショップでは、先生、他社の皆様や事務局の皆様からご意見をいただき、なるほどと感じるところがありました。福祉に興味を持ってもらいたいと意識するあまり、良い部分ばかりを見せようとして、汚い部分や辛い部分はしっかりと伝えきれていなかったかもしれません。座学でのネガティブ部分の説明およびリフレーミングはもちろん行っていました。実際の介護現場でこそ見せるべきかもしれないと感じました。ただし2日間という短期間の中で、ましてや福祉・介護系でない学生たちに、どこまで見せ、どこまで理解してもらえるのか…。今後も参加させて頂けるのであれば、受け入れプログラムの見直しも含めて大いに検討すべき部分かと思います。

Q5.教育機関連携企画に関するご意見ご要望などご記入ください。

- 教育機関様と連携することで学生様と繋がる部分が魅力です。
- プログラム上難しいかもしれないが、派遣学生決定後、インターン前後で学生さんと話す機会がもう少しあれば、より相互理解が深まるかと思ます。
- 学生が将来を真剣に考え、仕事を選ぶきっかけになるという意味で、このような企画は非常に意義のあるものだと思います。今後もぜひ参加させて頂きたいです。
- 産学官の交流は、どんなプログラムでもそれぞれにメリットは必ずあるので、こういった機会を今後も与えていただきたいです。合わせて当社としても採用に結びつく、つかないは別にして、社会貢献の観点から、できることには今後も積極的に関わってまいります。



■概要

・リクルーターゼミ OBOG 企業が敬愛大学で実施されるプログラムに参加し、学生と企業が協働し設定されたテーマに取り組む中で、学生の研究・調査活動を支援する事業です。企業にとっては、学生との交流を通じて自社の魅力や取り組みを直接発信できる機会となるほか、リアルな学生の価値観に触れることで、採用活動に役立てることができます。

・前期は「プレインターンシップ」「実践的キャリア演習」の6クラスの授業と連携し実施しました。企業担当者と学生が同一のグループを構成し、テーマに基づくグループディスカッションを実施しました。社会人と学生という異なる立場からの意見交換を通じて、双方にとって視野を広げる機会となりました

・後期は、3クラスの授業と連携し実施しました。「実践的キャリア演習Ⅱ」では、企業参加者のグループに学生が加わり、企業の取組や課題等について意見交換を行いました。

「キャリアデベロップメント」では、社会課題をテーマに、解決に向けた検討に取り組みました。「ポストインターンシップ」では、ホワイト企業をテーマとして、働き方や企業選びに関する意見交換を行いました

前期：6クラス 21コマ 履修登録数 4～35名

後期：3クラス 12コマ 履修登録数 2～25名

登録人数 40人 リクルーターゼミ OBOG 企業から 12社が登録

登録企業 (NBS ロジソル株式会社・株式会社シルバーとつぷ・株式会社ティーエスケー

株式会社ナレッジシード・株式会社千葉メガネ・株式会社山口プレスセンター・株式会社美光商会・株式会社サンリツ・松本 ES テック株式会社・株式会社ストラクス・株式会社稲毛自動車教習所 教習事業部・社会福祉法人豊立会)



■実施状況【前期】

参加企業数：延べ 27社 参加人数：延べ 59名

学生参加人数各回 0～39名 (延べ 342名)

日程	プレインターンシップ-aクラス(35)			プレインターンシップ-bクラス(35)			プレインターンシップ-cクラス(35)			実践的キャリア演習Ⅰ-aクラス(4)			
	5/7(水)	5/28(水)	7/16(水)	5/7(水)	5/28(水)	7/16(水)	5/9(金)	5/30(金)	7/18(金)	5/8(木)	5/22(木)	6/19(木)	7/10(木)
企業の申込数	5社	3社	6社	3社	5社	14社	2社	4社	3社	3社	4社	5社	2社
参加企業数	1社	1社	0社	0社	1社	1社	1社	1社	0社	2社	2社	2社	2社
企業参加人数	1名	1名	0名	0名	2名	7名	1名	1名	0名	2名	2名	2名	2名
参加学生数	39名	38名	35名	38名	35名	32名	31名	30名	27名	4名	4名	4名	4名
日程	実践的キャリア演習Ⅰ-bクラス(5)				実践的キャリア演習Ⅰ-cクラス(5)				延べ人数	平均			
	5/9(金)	5/23(金)	6/20(金)	7/11(金)	5/8(木)	5/22(木)	6/19(木)	7/10(木)					
企業の申込数	1社	2社	5社	4社	10社	15社	13社	10社	119社	6社			
参加企業数	0社	0社	1社	2社	2社	4社	2社	2社	27社	1社			
企業参加人数	0名	0名	1名	2名	8名	11名	8名	8名	59名	3名			
参加学生数	2名	2名	0名	3名	3名	2名	4名	5名	342名	16名			

■実施状況【後期】

参加企業数：延べ 5社 参加人数：延べ 5名

学生参加人数各回 1～21名 (延べ 142名)

日程	実践的キャリア演習Ⅱ(3年生2限2人)					キャリアデベロップメント(2年生以上4限21人)				ポストインターンシップ(3年生約25人)			延べ人数	平均
	10/30(木)	11/3(月)	11/13(木) 中間プレゼン審査	12/4(木)	1/15(木) 最終プレゼン審査	10/30(木)	11/3(月)	12/4(木)	1/15(木) 最終プレゼン審査	12/17 aクラス3限	12/17 bクラス4限	12/19 cクラス4限		
参加企業数	0社	0社	0社	0社	0社	1社	0社	1社	0社	1社	1社	1社	5社	0社
企業参加人数	0名	0名	0名	0名	0名	1名	0名	1名	0名	1名	1名	1名	5名	0名
参加学生数	1名	2名	1名	1名	1名	20名	21名	19名	18名	19名	20名	19名	142名	13名

■ 概要

- ・高等学校の先生方が進路指導に関する情報交換や勉強会などを行う、「千葉県高等学校教育研究会進路指導部会・研究協議会」において、「中小企業を知る」というテーマで、企業3社が自社PRプレゼン及び若手紹介をしました。企画提供としては6回目になります。
- ・前半はNPO法人進路教育研究所・田中洋之氏による「AI時代の進路指導と「個」の戦略論」をテーマとした講演。後半は登壇企業によるパネルディスカッションを実施しました。司会の奥山先生より、若手社員に向け「就職先企業として選んだ理由」「就職した感想、やりがいについて」「これまでに苦労したエピソード」「会社への要望」などの質疑応答をしました。後半は会場内より質問を受け付けました。
- ・実施後の先生方からのアンケート集計は「良かった91.0%」と高評価でした。

<日 時> 2026年1月28日（水）13:00～16:40

<会 場> 千葉市生涯学習センター 2階 大ホール

<対 象 者> 千葉県高等学校教育研究会進路指導部会総会の参加者

<参 加 者> 138名（先生124名 企業10社14名）

<登壇企業> 3社6名

U B E エラストマー株式会社 千葉工場、株式会社新日本空調サービス東京、ALSOK千葉株式会社（いずれもリクレーター実践ゼミ受講企業）

<見学企業> 8社8名（申込：9社9名）

■ アンケート

◇ パネルディスカッション「中小企業を知る」は良かったと思いますか？

パネルディスカッションについて	
良かった。	42
どちらともいえない	1
いいえ	3



- ・人事担当者と若手社員双方の本音が聞けて良かった。特に若手の率直な感想はとても初々しくて良かったです。
- ・高卒後がんばっている方々のお話は、こちらも元気をいただきます。就職支援がんばっていきましょうと思わせられました。
- ・各企業の学校訪問では新入社員の事はきけないのでそれを聞いたのは良かった。
- ・高卒から実際の感想、本人の仕事への思いが伝わるので良いと思う。
- ・3社の方々に準備していただいたのに、各社に割り当てられた時間が短く感じました。パネルディスカッションももう少し時間を取って、いろいろなお話を聞けるようにするとよいと思う。
- ・高卒で就職している方のお話を聞く機会があまりないので、とてもいい企画だと思います。自分の生徒を見るような思いで聞くことができました。
- ・今年度卒業生がお世話になる会社様がいらしていました。
- ・企業PRの時間も大切だが実際に働いている若手社員のみなさんのリアルな意見をもっと聞けると良かったと思いました。



■概要

- ・例年実施しているインターンシップ学生の受け入れを、今年度も実施いたしました。
- ・定員2名、実施期間5～10日間のカリキュラムとして募集を行い、1名の学生を5日間受け入れました。
- ・インターンシップ期間中は、各種セミナーに係る準備および運営補助、参加、並びに事後処理等の業務に携わる機会を設けました。

<受入インターンシップ生>

敬愛大学 経済学部 経済学科 3年 (1名)

<実施期間>

令和7年 8月20日 (月) ～8月30日 (金)

5日間 9:00～16:00 計30時間

■カリキュラム

実習日	項目	実習内容	実施日
1日目	初日ガイダンス/研修準備	AM)千葉県商工会議所連合会・概要説明/商工会議所連合会メンバーご紹介/千葉県採用力向上サポートプロジェクト 事業理解 PM)研修準備(受付簿作成・会場レイアウト作成・配布資料コピー、名札準備、掲示物確認等)	8/20(水)
2日目	研修事後処理/ワーク①②③説明(研修に関連した業務時間外に取り組んでいただきます)	参加結果入力・資料整理等/【ワーク】①Kintoneメンテナンス(RZOBOG参加者・ニックネーム入力等)②名刺整理(スマホソフトへの読込)③就活において、取り組みたいことレポート(意識調査)	8/21(木)
3日目	研修アテンド業務 会場:千葉商工会議所(管理職の為のレベルアップ講座)	会場設営補助/受付/研修見学/会場復帰補助	8/22(金)
4日目	研修事後処理/ワーク	参加結果入力・資料整理等/ワーク取り組み	8/25(月)
5日目	研修事後処理/ワーク インターンシップまとめ	参加結果入力・資料整理等/ワーク取り組み/インターンシップまとめ	8/26(火)

<参加学生の感想> 業務日報より一部抜粋

- ・就職に関する価値観が変わった。(企業から選ばれる側だと思っていたが、自分たちが選ぶ側でもある)
- ・日本の企業のうち中小企業が99.7%を占めるということにこれまでは実感が持てなかったが、参加企業の名簿を見ることで少し実感が持てた。
- ・個人の強みがあっても企業の価値感と一致していないと活かせないと気付いた。
- ・ほかの企業でのインターンシップでは経験できないセミナー参加などの経験ができた。



■概要

・県内外の大学へ向けて、プロジェクト登録企業の求人情報の共有と学内セミナー希望企業の情報提供を行っています。

【橋渡し支援①】

- ・例年一定数発生する就職未決定者（現4年生）へ、急な内定辞退、新たな採用ニーズ、未充足等で採用活動を継続している企業の情報を取りまとめて提供する支援策
- ・提供情報は会社名、業種、ホームページURL等の基本情報に加え、自社の魅力ポイント・募集職種・人数・選考方法など。取りまとめた情報は、県内外大学へメール配信するとともにホームページに掲載

【橋渡し支援②】

- ・学内合説などの参加を希望している企業の情報を取りまとめて、プロジェクトでやり取りしている県内外大学に提供

※実施：令和8年2月

※企業アンケート回答数：53社

- ・支援①「まだ募集中」と回答：38社（71.7%）うち、大学への情報提供を希望した企業：38社
- ・支援②「希望する」と回答：47社（88.7%）

19.連携会議

概要

■概要

千葉県補助事業 中小企業人材採用・魅力発信サポート事業・採用力向上サポートプロジェクトに関する会議を開催しました。

第1回は6月にオンラインにて開催し、労働局、大学、銀行、商工会連合会などの関係者とともに、千葉県などの連携先の皆様が参加しました。中小企業の採用難や若者の就職支援について議論し、特に中小企業の魅力発信や学生の就職活動の変化、新卒採用の課題などが話題となりました。参加者は、今後も連携を強化し、千葉県内の企業の採用力向上と若者の就職支援に取り組むことを確認しました。

3月に書面開催となった第2回会議においては、改めて本事業の意義や各機関との連携体制を可視化し整理するとともに、広報体制や登録者数、本事業における各プログラムの概要及び企業・参加状況等の実施報告を行いました。

<実施>

第1回) 日時：令和7年 6月17日（火） 14:00～15:00

会場：オンライン（Zoom）

内容：各組織の現状及び取り組みの共有、採用難・就職支援についての議論

第2回) 日時：令和8年 3月

会場：書面開催

内容：本事業及び各プログラムの概要及び参加状況等の実施報告

20.周知チラシご紹介

◇就職情報交換会（企業向け）

◇就職と成長を支えるためのセミナー （保護者、教育機関の先生対象）

2025（R7）年度
千葉県補助事業（中小企業人材採用・魅力発信サポート事業）

お子様の未来を考える第一歩！
就職と成長を支えるためのセミナー

セミナー対象者
・就職も視野に入れて進路を検討したい保護者の方
・高校の先生・中学校の先生

子どもにとって、 本当に幸せな未来って何だろう。

日本企業を取り巻く状況が変わるなかで、高校卒業後に求められる人材像も変わりつつあります。このセミナーでは、現代の企業が求める新卒者の特徴や、企業の最新動向について解説します。後半では県内企業の採用担当者を招き、高卒者が長く働きやすい環境づくりに取り組む県内企業の実例をご紹介します。セミナー全体を通じて、高卒就職のメリットや注意点を考え、お子様にとって幸せな就職とは何かを一緒に考えるきっかけをご提供します。

講師紹介
1971年愛知県豊田市生まれ。北海道札幌市育ち。豊田南中学校、東京府立中央大学経済学（経営学専攻）卒業。大手印刷7年、教育専門出版社を経て株式会社出版部に在籍。『働き盛りの世代』編集長、出版事業部長を経て2010年以降に長く担当された経歴豊富なコンテンツマーケティングに特化した会社、書籍制作のみではない幅広い出版領域に携わり、中小企業で長く、多岐、多岐の経験やキャリアを積む。編集・企画・制作・印刷・流通・販売・マーケティング・オンラインマーケティング・経営者や専業主婦向け大学教職課程指導等も担当。2018年4月から東京都立大学で専任講師として勤務中。山形県在住。

株式会社 時事通信社
編集部長
坂本 達一 氏

日時 2月28日（土）
10:15～11:45
（入室開始10:00）

会場 オンライン（Zoom）
※参加にはスマートフォンやPCなどの通信機器が必要となります。
別途での参加はございませんのでご注意ください。
※セミナー参加費はございませんが、お申し込みの際は、お申し込み料をいただきます。

定員 50名
お申し込み多数の場合は、ご参加人数を調整させていただきます。
※お申し込みください。

お申込 <https://x.gd/18Huh>
受付：2月26日（水）まで

問い合わせ先 千葉県採用力向上サポートプロジェクト
電話：043-222-8170 メール：chiba-saijoryoku@cfcci.or.jp

採用力向上サポートプロジェクト
ホームページより、これまでの教育機関連携プログラムなどプロジェクトの取り組みをご覧ください
<https://chiba-saijoryoku.jp/>

共催：千葉県商工会議所連合会 千葉県商工会連合会



一般社団法人 千葉県商工会議所連合会
中小企業人材採用サポートグループ

〒260-0013

千葉市中央区中央2丁目3番16号

千葉センタースクエアビル7階703号室

TEL : 043-222-8170 FAX : 043-222-8171